MY FAVORITE DOLL BOOK SERIES

わたしのドールブック

ジェニー no.3 ゆかたと着物

加藤福代・加藤寿子作品

"MY DOLL BOOK"
is here for you
to find joy of hand making.
You will find in the book,
real size patterns as well as
instructions for making dresses.
Making dresses for your dolls using
what fabrics you have with you.
The dolls appear in the book
are JENNY and her friends.

切って使える実物大共通型紙と作り方説明つき

日本ヴォーグ社

JENNY

作りカ／
易しゃはん
一30ページ
半えり
一28ページ
ひもは撮影
用に兼用

身長……約27cm
バスト…約12.5cm
ウエスト…約9cm
ヒップ…約11.5cm

人形／きものジョニー
1998年11発売
¥2,500

実物大・切って使える巻末型紙つき。
この1冊の型紙をフル活用して、
かんたんなゆかたから
花嫁さんの大振り袖まで、
たくさんの美しい着物姿を
手作りで楽しみましょう。
基本は2種、裏つきと裏なしです。
「着せ替えを楽しめるのは、
大人になってからに違いない。」
…と思いなおす、奥の深い世界。

CONTENTS

初級　ゆかた・単「裏なし」の縫い方　基本／3
中級　着物・袷「裏つき」の縫い方　基本／19
上級　布と着付けの応用Ⅰ／35
研究　布と着付けの応用Ⅱ／51
作品の作り方／11
二段情報／58
著者情報／62
読者情報／64
商品情報／69
切って使える共通実物大型紙型紙／巻末

デザイン・衣リカ・四宮智佳／加藤裕代
ヘア・四宮智佳／加藤裕子
スタイリング／三浦裕子　コマフコージ
カメラ／鈴木信雄
レイアウト／四宮デザイン事務所
校正／神保佳奈
編集協力／鈴木純子
編集担当／石田文子

万一、乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。
本誌掲載内容（図版・イラスト・カット・記事）無断転載を禁じます。
ISBN4-529-03599-5 C2077 P1165E 発行者 小川光二 発行所 株式会社 学研

[初級]ゆかた・単…裏なし

浴衣、下町、夏祭り。 線香花火、ほおずき、夕涼み…。
日本人が大切に育てた、遊びの文化を、
私たちは、もっともっと楽しく味わいましょう。
ゆかたをドールサイズで作り始めると、
遊びと遊びが響きあって、幸せな時間が流れるでしょう。
この本のすべてのゆかたと単は、一枚の型紙で作ります。

基本の作品／1 赤地のゆかたと黄色の一文字文庫帯

パッチワークの生地や洋服地、手芸の素材。
いろんな生地・材料を見立て組み合わせましょう。
ジェニーは組立て楽しむ優秀なオールドールです。

作り方／ゆかた…6〜8ページ　単…7ページ
着付け／9ページ
型紙／ゆかた…巻末型紙
A「ゆかた・植物　団扇みごろ」裏なし
B「ゆかた・植物　絽いうしろみごろ」〃
C「ゆかた・植物　えり」裏なし
D「ゆかた・植物　短いそで」裏なし
単……巻末型紙　E「単　短い袖」〃

単…裏の付いていない一枚仕立ての着物類。
ゆかた、夏の着物、冬の着物の裏地仕立て等
一文字文庫…結帯の結び方、たれを装飾に一
文字のように結う
帯…帯を結んだ時前辺りに来る部分のこと。
この本では後ろの結びの部分とは別に作る

ゆかた・単「裏なし」の縫い方 基本

●どこでも買える普通の布を使いましょう。

裏のつかないものは、
ゆかたも、単の着物も、
同じ縫い方で縫いましょう。
手縫い・ミシン共通の説明です。

1 材料を用意

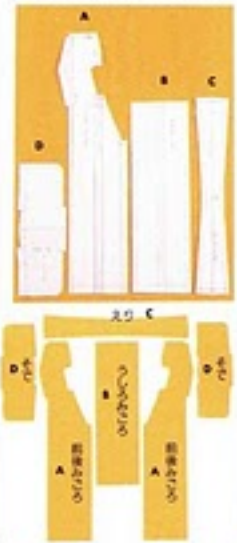
①木綿布　文37cm×幅40cm
②布と同色の縫タイプの糸
針が通りやすく、扱手で扱いやすい布を選びましょう。気に入った柄がない時は無地できれいな色を使いましょう。普通の布で、良いゆかた・単ができます。
用尺は柄の長さにより多少変わります。型紙の置き方や、はぎ合わせの工夫で、布を生かしたい場合は29ページ参照。

2 型紙を用意

①巻末の型紙を、原紙に写すか写し取るか（手法どおり解説し、全部ひろげます。
②ここで使うA B C D E 5つは線で保管しましょう。原紙に写す場合はペーパーセメントが、シワが出なくて便利です。原紙に写す場合はチャコペーパーが手軽です。切るのは立裁とカッターが1番です。
なければ、家にあるものでさせません。

3 布を切る

①布をアイロンで整え、裏に型紙を置き、②鉛筆で裁断線と合い印を写します。
③裏にそって切り、枚数を確認します。対称形に2枚必要なものは、まちがえて同じものを2枚とらないよう注意します。
そで2、前みごろ2、うしろみごろ1、えり1、6枚で1セットです。
鉛筆で表地を汚さないように注意を！



4 みごろの縫い合わせ

①みごろAとBを中表に縫い合わせ、②縫いしろをアイロンで開きます。
③肩中心を縫い、左身頃に倒します。
④おくみを縫い、中心側に倒します。
手縫い・ミシン、好きな方法で縫います。
縫い始めと終りは玉結びか返し縫いをして、ほつれないようにします。
⑤うたびにアイロンをかけ、その都度縫いしろをアイロンで開くか倒します。

●手縫いでもミシンでも、好きな方で縫えます。

5 そでつけと縫縮い

①そでとみごろの袖つけを中表にし、②外も肝を合い印に合って、縫います。
③縫いしろをそで側に倒します。
④そでぐちの縫いしろを折ります。
⑤ふりの縫いしろを折ります。
⑥そでぐち～そで下まで縫います。

6 脇を縫う

①脇をすそ～ぬいどまりまで縫います。

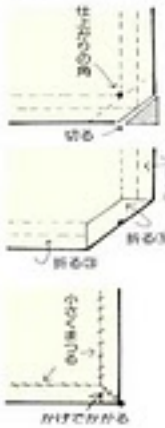
●見ているだけより、縫ってみる方がわかりやすいです。

7 縫いしろの始末

①そで・脇の縫いしろを前に倒します。
②そでぐち(3つ折り)をまつります。
③ふり(3つ折り)をまつります。
④みごろ(3つ折り)をまつります。

8 前端とすその始末

①角をカットし、裾線に折ります。
②前端をまつり、角をまつります。
③続けて、すそ～前端をまつります。



9 えりつけ

①3方の縫いしろをアイロンで折ります。(つけ側は折らない)

②まん中から折って出来上がりの印にします。

③みごろと中心を合わせて待ち針を打ち、

④脇から脇まで縫い合わせます。

⑤縫いしろを中に入れ、内側をまつります。

単品と着付け⊙衣冠束帯・縫腋袍

STEP 1
男下着同袍（裏なし）＋袴＋男単（裏なし・縫腋バージョン）＋表袴（紐のみ裏つき・縫腋バージョン）＋下着（袍は裏なし）＋石帯＋帖紙＋笏＋纓（裏つき）

作り方／48ページ上
型紙／53ページ

4 ↗下着（袍は裏なし・縫腋バージョン）と石帯（裏つき）を縫う。表は白綾、裏は白キャンブリック。
作り方／49ページ上 型紙／◆ 53ページ

2 ↗男単（裏なし・縫腋バージョン）を縫う。エンジのブロード等、厚い布の無地を選を。表袴をはくので、裾を短く仕上げます。
作り方／48ページ上
型紙／表単◆◆

1 ↗「男下着同袍（裏なし）＋袴」を着せます。袴をはきます。
作り方／50ページ上 型紙／◆

2 ↗「男単（裏なし・縫腋バージョン）」を着せます。左前を上に重ねるように袖を折り合わせます。

3 ↗「表袴（紐のみ裏つき・縫腋バージョン）」を着せます。袴に沿って縫テープを貼ります。

3 ↗表袴（紐のみ裏つき・縫腋バージョン）を縫う。表袴は白ピケ、裏は白キャンブリック。

STEP 2
縫腋袍（裏なし・縫腋バージョン）＋冠＋帖紙＋笏＋纓

5 ↗「縫腋袍（裏なし・縫腋バージョン）」を着せます。前下半身を重ね、縫テープ（後ろ）を結んで腰を決めます。

たるみ分を整え、とんぼ綿を受け紐で留め、縫テープ（前）を結んで、前後におさめます。

●ほーら、出来上がり。
これを覚えていっぱい作りましょう。

10 完成

これでゆかた本体は出来上がりです。着付けを簡略化する時は、おはしょり（着丈を調節するための折り）を、軽く縫って固定しましょう。子供にでも、易しく着付けられます。

11 おはしょり

①折り位置で外表に折ります。
②写真の寸法を目安にして、縫い位置に待ち針を打ちます。

②裾を裏地まで、粗くぐし縫いします。着付けたときに折よく納まる設定です。身長の高い人形には寸法を調節します。スーパーアクションジェニー、レプロンジェニー、一郎のエリー、一郎のキサラ、リナ、ジュリアナ等は12ページ参照。

●大人は本格的に、子供は簡略に、着付けを楽しめます。

帯(胴)の縫い方 基本

1 材料を用意

①本縫布　21cm×18cm
②接着芯　布と同寸法(必要枚数)
③インサイドベルトか厚紙3cm×6cm
④マジックテープ3cm幅×1.3cm
本縫はゆかた・着物と共布できます。
接着芯はアイロンで貼るだけで接着できる芯地。片面接着の薄手が適当で、布の厚みによって、重ね貼りたり貼ったりして、布を好みの厚さにします。
インサイドベルトはスカートのウエストなどに入れるテープ状の芯。インベルとも呼びます。ここでは厚紙になります。厚紙は帯がよくれないように、胴裏に差し込んで使う、和紙小物。
マジックテープはパイル状テープと鉤状の2本がセットの接着テープです。

2 型紙を用意

①接着型紙の3種の線から1を選ぶ。
②結び飾りは7cm×13cm、3cm×8cm各1枚(型紙はありません)
結びの飾りは単純な長方形のサイズ違いなので、型紙はありません。布上で直接折って印をつけましょう。たびたび使う場合は、型紙を自分で作りましょう。

3 布を切る

①布をアイロンで整え、接着芯を貼り、②布の裏面に型紙を置き、写します。
③縫上を切ります。前・胴・結びで1組。
④インベルは布を広くカットします。
縫いしろは芯を貼らないほうが縫くて良いので、あとで芯をカットします。
インベルの布は布を縫めない配置です。

●帯の胴は共通です(胴の長さによって短・中長・長3種類の型紙があります)。

4 胴を作る

①W字の形にアイロンを使わずに折り、

②外目り前にインサイドベルトを入れ、

③長い切り口を内側に折り返し、縫いしろを仕上がりに折ってみて、

④一方は縫い合わせ、⑤一方はまつります。
⑥マジックテープを縫いけます。
前に二重に巻いた帯じをすっきり作るための、アイディア型紙です。
内外のカーブ差を解決させるため、巻いて様子を見ながら中央のふくらみをつぶさないよう、左右からアイロンをしっかり仕上げます。

5 結びの縫い方(一文字文庫)

①羽を折って縫います。
のびだをたたみ、固定します。

⑧結びを折り、巻き付け、固定します。
⑨胴にとじつけます。

●うしろの結びはいろいろ。共通の胴にとじつけます。

ゆかた(単)の着付け方(基本)

◎おはしょりを縫って着せる場合

1 必要なものを用意

ゆかた・一文字兵庫の帯・げた。帯とおはしょりの厚みがあるので、胴には帯も巻きません。

2 ゆかたに手を通す

①ゆかたのうしろ中心を、ジェニーの背中心に合わせて着ます。
②手はそでぐちから出します。そで下のすき間(みやつくち)から出さないで。

3 下前を巻く

①キリッと着るため、下前(内かって左のみごろ)を足に巻き付け気味に着ます。おはしょりの下の線は、水平に。

4 上前を重ねる

①上前(内かって右のみごろ)を足から巻きます。
②おはしょりの下の線は、水平で、すそは上前の線が少し長くなると、きれい。すれないように、手で押さえたまま…

5 帯を合わせる

①帯の結びの部分を背中心にのせ、
②胴をからだに巻き、
③ゆかたのシワやみやつくち等を整え、
④左脇でマジックテープを止めます。

6 げたをはかせ、前から確認

①げたをはかせます。げたはジェニーのゆかた商品についています。単品販売のお問い合わせは72ページ・トトコまで。手作りする場合は、66ページを参考にフエルトで作るか、薄い板を加工します。
②その形を整えます。

●人もジェニーも同じこと。

繰り返し着慣れるうちに上手になります。

7 全体を確認

後ろ姿、首の角度、足の形、ポーズも確認。何度でも手直し・着直して練習します。

◎おはしょりを固定しないで着せる場合(中〜上級)

①おはしょりしていないゆかた、ひも、帯、げたを用意します。
人形の大人の着方と同じように着るのが基本です。形の整え方は上と同じです。
②ゆかたのそでに両手を通し、うしろ中心を合わせます。
③下前身頃を先に整えます。下前をすそつぼまりに足に巻き、次に上前を巻きます。前端をピンで固定し、ウエストをひもで固定します。シワが片寄らないようにします。
④次に上前身です。えり元を整えて押え、たるみ分を整理し、おはしょりをきれいにしてひもで押え、シワを整えます。
⑤帯をし、右げたをはかせ、全体を確認。

「基本と同じ」で、楽しい応用

布(左は厚手コットンプリント／右はチェックの花模様柄)
ゆかた(左は木綿のテーブルセンター／右は木綿のテーブルナプキン)

3 比翼花柄ゆかた(基本と同じ)と、チェックの帯(基本と同じ)

2 かすり風ゆかた(基本と同じ)と、花柄の帯(基本と同じ)

●布替えで、変化。柄もので、変化。

コットンプリントを使ってみましょう。
ゆかたも帯も、無地な布でなくて大丈夫です。
和調のものや、洋服でも気に入った布は、
自由にゆかたや帯にしてみましょう。
大柄の布は、どの部分をどう使うかよく考えて、
布の余計なく効果の高い配置をしましょう。

●身長の違う人形に。着付けで調節。裾丈で調節。

ジェニーサイズは27cm。1枚のゆかたや着物を、
身長の違う人形たちが共有して着る場合は、
おはしょりの長さを調節して縫ってあげるか
(8・12ページ参照)、おはしょりを固定しないで、
ひもで寸法を調節しながら着せましょう。
でも着用にするときは、29cmドールなら約2cm
長く裾を裁って作ると良いでしょう。

かすり…糸染めと織りによる、掠れかすったような不規則で柔和な柄。
はかた…筒状・格子縞の多彩な染め。絹の染めに絣、刺しゅう、金銀箔等を施した。

●人形―花からカレンダーガールジェニー(右)5月 (右)3月 神谷うの TOTOCOオリジナル浴服リナ

4 モスクリーン地の花柄ゆかたとミシンこと。
帯は基本+リボン　着かた→P.○

5 花柄にチューリップ柄ゆかたとミシンこと。
帯は基本+リボン　着かた→P.○

❸リボンで変化。ミシンで簡略化。
洋服の素材や色を楽しみましょう。
帯は、サテンリボンを重ねるだけで、
見栄よく華やかになります。
ゆかたはミシンファン向きにスピードアップ
できる"前結にミシン目を出す仕立て"です。
前結だけ縫い方を変更して、あとは基本と同じ。

❷刺しゅうで変化。
基本は基本型を無地などでシンプルに作り、
ワンポイントの装飾を付け加えて派手やかにする、効果的な方法があります。ここではお花のワンポイントレースを可愛くかがりました。
上級の例が35・39ページにあります。
色々な材料を探し、出会い、手に入れて味わい、組み合わせて生かす楽しみを味わいましょう。

1 無地に印花柄プリントのゆかた(基本と同じ)と、
帯は印花モチーフの"文字名前帯"(基本+モチーフ)。

6 無地にくしゃく染プリントのゆかた(基本と同じ)と、
青には印花モチーフの"文字名前帯"(基本+モチーフ)。

帯(ポリエステルサテン)　ゆかた(木綿テーブルセンター)

帯(左は綿サテン/右はポリエステルサテン)　ゆかた(綿プリント)

10　人形―左からジェニー(TOTOCO・前髪ショート)　フェアリーフィールドジェニー(TOTOCO・ショート・茶目)　ヒロミチナカノジェニー('94)　人気堂オリジナル前髪ジェニー

私のドールブック

●作品の作り方●

Instruction & Patterns for the dresses

説明はの1つずつに手順とおりしてあります。
基本的な作業説明は12ページにあります。
●"基本ができれば満足"という初心者の方と、
「あとは自由に工夫したい」という上級者の方は、
作り方説明を見る必要はないかもしれません。
どの種類も、同じ型紙から作られているので、
の両は自由なのですから、見なくても作ります。
変わり袖幻の"組"、自分の"は、各ページや例。
●"応用のしかたがわからない"という初・中級の方と、
「掲載作品の応用を参考に、自分の完成度を高めたい」
という中・上級者上の方は、
一度は掲載作品の説明にそって縫ってみましょう。
この作り方と対応は、「なるほど」と思うでしょう。
お互た独自の工夫やこだわりこそを上手にミックスし、
日本人の感性を楽しい形にして、
お人形で、多くの人と、広い世界と交流しましょう。

●"手縫いのほうが好き"、"ミシンは苦手。
"和服はやっぱり手縫いでなければ…"
とかう方は、どうぞ手縫いでがんばってください。
"ミシン好き"、"ミシンでも良いの知ら縫いたい"、
"ミシン作良いの知らば、ミシンで縫いましょう"
…という方は、縫製いの部分をミシンでどうぞ。
また縫製の加縫製代さんの作品は、
縫製法の好きたからさが図の様まで、
比較に説明分はすべてミシンで縫われています。
手縫いは"ミシン目が出て縫めかしい部分、応用です。
理由は、作者がミシン好きで作製だから、複雑のしい
仕上がり・見た目を重要するから、です。また手縫いで
は、地縫いの部分をアイロンで倒す時、糸が見えないよう、少し手前で折る(きせをかける)考え方も有りますが、ここでは"1/8のきせ"は無理。ミシンで縫い縫いの
前で倒す、という考え方です。

型紙と着付けについて

今回の説明に入る前に、すべてに共通する基本事項について説明します。

型紙　人間のきものの場合とは、大きく違うところが二つ共ありますが、常に短いシルエットに対応するためにこのような方法をとりました。

1．袖通 ――短い丈いの二種類を用います。短い袖通で背中心をカーブさせたのは背中を深くせずに襟から下をラクって着付けるためです。

短い袖通 ――ゆかた袖柄等の形に基せ付けたい造物の時に用います。また、綿ローンのハンカチ等のように、布に張が無く、立体に添うしい素材等の素材で仕立てるときに用いましょう。

丈い袖通 ――振り袖学服、幹な柄であっても、古裂縮緬などのやわな素材や、すそをお太鼓りて着付ける時に使用。

2．そで ――そではそで丈に、短い、長いの二種類を用意。袖の出っ振りは、共外なその形とを維探したまま、たもとの優雅感を程度させるためです。

短いそで ――ゆかた、普段着のきものに、また本展では紹介出来ませんでしたが、あの学生下のラインも型紙上に入れてあります。

中振のそで ――普段着用きの柄でつくるとより変らしく、また振りそで丈の時なのに量が少ないというときに便利です。

長いそで ――華華さを加った着物に、本展では、いろいろな素材でこのそでを使用しています。時世さんには、そでおけをして幸やかな中に可憐さを表しています。

3．着付け ――着物の丈がたっぷりあるので、背の高い人形にも着付けることができます。本展中の寸法は、普通のジュニーティズの人形が、平均的な高かさをもした時に合わせてあります。えりの抜き加減、半えりの出しかたによっても雰囲に違ってきます。
作り方の説明の中ではおはしょりを示しています。

10ジュニー、リナ ――すそから折り線までの寸法をマイナス[1]－0.5、折り線から縫い線の寸法をマイナス[2.5]－1.5 目安に加減して下さい。
本展、何本もの着ひもを使って着付けるおはしょりは特定しにくいものです。柄度も着せ替えをしてご自分のお好みの形を探りもで上手に着付けて下さい。

4．ひも ――着ひもは、ちゃんとしたものを作る必要はありません。お包み布を細く分けにニつ折りして縫った程度のものでたりです。縫った着付けには2本[3]本と数が必要となります。それ自体に重感が無いちかされいに着付けられます。

5．帯 ――従来の帯とは随分違った型紙です。折りたたむことによって前に二巻きした感じを出しています。で法も、短い、中形、長いと二種類を用意しました。

短い帯 ――まにやかたに使用、ひとえの着物に、半えりを付けた着付けまでに締めることが出来ます。

中形の帯 ――本展では、二色に切り変えた帯をいくつか紹介しています。時結びは、お太鼓と角出して、おしゃれで幹な感じになります。

長い帯 ――振りそでなどの華華な着物に合く帯です。長じゃばん、みせかけのすそなど共山の比率が小いくそくるこの帯でないと収まりません。
また雰世さんの振は、この帯を少し変えて、上端を折り返しているように型紙しています。

作りたい着物、もの厚さに合わせて、上手に使い分けて下さい。

布・材料について

いろいろな素材を使用していますが、中には、あまり店頭れないものもあるかと思います。用途別にいくつか挙げてみました。

1．半えり　衿と、リボン、テープ等に大別されます。

ブロードテープ ――幅が1cm～5cmのテープ状で、刺しゅうの入った豪華なものです。タロリアンテープの高級なものといった感じです。ヨーロッパ風の花柄が多いですが、和風な柄もあります。半えりとして衿に出る部分は少しなので、ほとんどが使用出来ます。値段は、少し高めですが、着物がとても引き立ちます。

2．着の副素材

インサイドベルト ――スカートのウエストに入れる短いものことです。ここでは一般的な幅、3cmを使用。着物のかわりにしています。いろいろな素材のものがあります。柔らかい感じに仕上げたいときには、アイロンやネット状のものを使用すると良いでしょう。

3．帯あげ ――今回シフォン・ジョーゼットを使用しましたが、手に入りにくいときには綿ローンのハンカチやカラーストッキングで作るといいでしょう。

4．帯しめ ――金・銀入りや二色のぼかしめになったひもが手芸店で売られていてジュニーの帯しめにピッタリです。またセーラー服のえりにつけられているテープも形が豊富で安価なものです。利用しましょう。

5．着物、帯地

木綿プリント ――パッチワーク用にきられている布には細いやすく、小柄なものが多いので便利です。地色がかかりにくい時には、絵柄、柄がよく出てとれるときは2回分で大丈夫です。

手芸用縮緬（風呂敷） ――見た目に美しく値段も手頃ですが、ジュニーには少し厚手になります。共山着物なる作品を作るときには五を付けましょう。また、はっきりすいのためせ仕立てに向く布です。

古着、古裂 ――布が薄くなっていることが多くジュニー向きですがその反面で汚れがあります。布を買うときには状態を良く見てから判断しましょう。

金、銀ラメ地 ――全体的にはっきりすいものが多いので袋帯を始める帯や半えりに使用しましょう。また、カーテン地やネクタイ地も柄によっては使って見るとおもしろいです。

ハンカチ ――今回一番活躍した素材です。最近は和風柄のものも共山されています。柄の大きさも、ジュニーにはいいようです。縫断を良く考えて丁寧に仕立てましょう。また、刺しゅうが入っていたら、それはジュニーサイズです。上手に利用しましょう。

レース ――ジュニーのような金髪の人形にかるこそ使える素材です。

チュールレース ――細いものは半えりやアクセントに、広幅のものは、柄を切り取ってもテープにしましょう。

総柄のレース ――全体が平面的なレースは、きもの平面に使用、表面のひだ多いレースは、細い穴がかさばったり縫い目が余りやすいので注意。

着物と帯

木綿の着物には、木綿の帯、ちものレースやサテンには、やはりそれりものの帯(ラメ地、ネクタイ地)合い着地には、古い着地という組み合せの無難な様です。また、手芸をかけ合せることも大切です。縫の着物には縮の帯、春夏秋冬の柄を活かして、四季折々の着物と帯でジュニーさんを飾ってあげて下さい。

3・9・10ページ 1・2・3・4・5・6のゆかた

材料 表地木綿プリント ――― 37cm×42cm
きもの(ゆかた) 細い柄そのひとえの型紙を使用

3・9・10ページ 1・2・3・5の一文字結び

材料 帯地 木綿プリント オレンジ色系チェック柄 ポリエステルサテンイエロー 帯サテン布 8cm×13cm 帯芯 8cm×13cm インサイドベルト 3cm幅1cm マジックテープ 1.3cm幅3cm 花のモチーフ

10ページ 4・5の文庫結び

材料 帯地 ポリエステルサテン(オレンジ色濃ピンク) ――― 8cm×35cm
インサイドベルト ――― 3cm幅5cm マジックテープ ――― 1.3cm幅3cm
帯芯 8cm×29cm 花模様入サテンリボン(紺、うす黄) ――― 各1.5cm幅17cm

半えり・前あき・帯しめ・足袋(基本)

材料　半えり　布45cm×20cm　布と同色のサテンリボン1.5cm幅3m　0.3cm幅50cm
前あき　布4cm×25cm　帯しめ　布2.2cm×30cm　ひも30cm　組みひも30cm
たび　布(ブロード)3cm×3cm

半えり

前あき

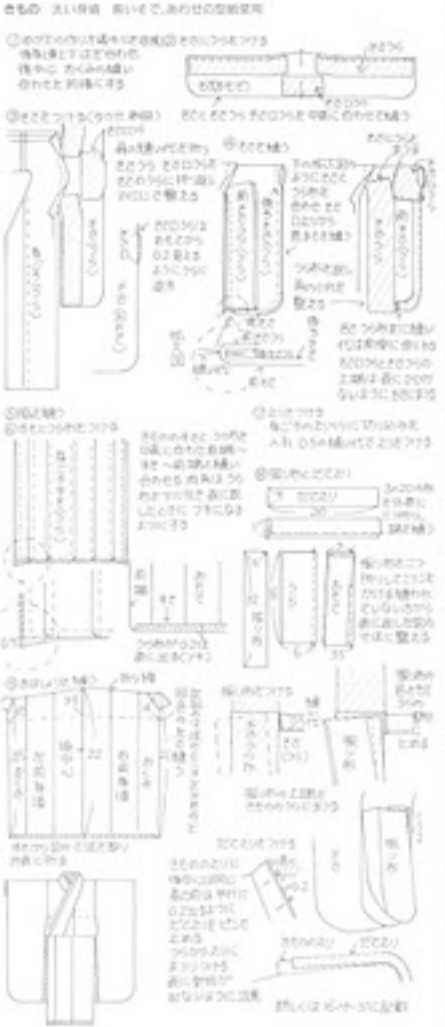
帯しめ　えくぼ

たび

26ページ　7・8・9・10のあわせ(着用しの着物

材料　さもの(化繊絽縮緬 7、10 紺サテン 8、9)　45cm×30cm
そでうら、そでロうら、すそうら(化繊絽縮緬、綿サテン)　36cm×15cm
裏うら、たて衿(化繊絽縮緬、綿ジャカード)　30cm×15cm

さもの　衿肩明き　前いそで、あわせの型紙使用



26ページ 8・10のふくら雀

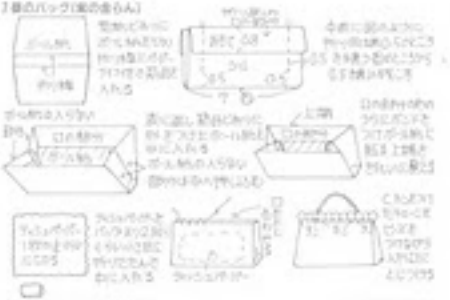
材料 表地(共地金通年★綿牧、国内金らん) ——— 各20cm×80cm
インサイドベルト ——— 2cm幅10cm マジックテープ ——— 1cm×3.5cm
接着芯 ——— 20cm×32cm(必要枚数)
各部の寸法
前(長い袖) ——— 10cm×19cm
おえ数 ——— 9cm×10cm
衿 ——— 2.5cm×29cm

長い袖
(うら)
おえ数
衿
20
7.5
★裏地の接着芯も袖山分までの部分につけてから縫ってください
前
ゴムひもがベルトとおるところ
後ろ
おくて
うら前
時々返し
縫い止まりまでカーブに切り込みを入れる
表に仕上がるようゆかたにおりしるしをつけてアイロンをかける
上下を外表に折る
衿(裏地)
前後で1枚目にのみ切り込みがあるため少しだけ長い
時々返し
縫い止まりまでカーブに切り込みを入れる
左右を中表に合わせ袖口にテープを縫いとめる
一番下の折に合わせ目が少なくなるよう注意する
袖
おくて
0.5
0.5
0.5
0.5
7.5×20cmのところに印をつけ2箇所縫いとめる
ひだをたたんだものをくるむ
ここから先は表布のみをくるむ
おえ数
おくて
0.5
0.5
0.5
0.5

26ページ 7・10のバッグ

材料 紙のさらん 緑のさらん ——— 各8.5cm×7cm
ボール紙 10cm×3.7cm 金ビーズ 3.3cm口 チェーン 3.5cm Cカン 2こ

7番のバッグ(緑の金らん)

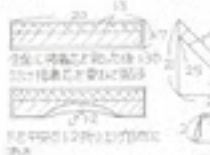


10番のバッグ(緑の金らん)

26ページ 7・8・9・10のリボン、飾りひも、留めひも

材料 リボン ブルーのリボン(7番)茶のリボン(10番) ——— 各3.7cm幅20cm
リボン オレンジ色柄の切り売りリボン(8番)白地の格子らん毛糸リボン(9番) ——各20cm
サテンリボン ——各色1.5cm幅30cm、0.5cm幅20cm 接着芯 ——各5cm×20cm
飾りひも 茶の縫り(7番)茶の縫り(10番) ——————————— 各4cm×75cm
金糸ポリエステルタフタ(8・9番)各色15cm×21cm(バイアス寸法4cm×25cm)
留めひも 茶と緑色金糸入紐みつもり(7番) 茶色金糸入紐ひもの(10番) ——各30cm

リボン



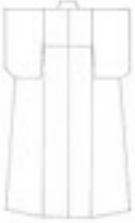
飾りひも

留めひも

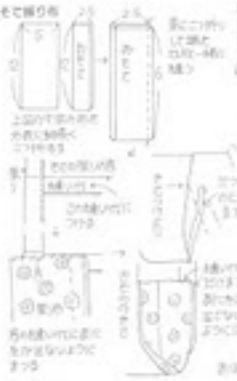
36ページ 35・36のきもの・半えり

材料 きもの 木綿プリント(淡色地に花柄、合地かすり風) ——各33cm×40cm
振りとたてえり 木綿プリント(濃色地に花柄、黒地花柄) ——各8cm×36cm
半えり リボン(エンジ色花柄、細幅花柄) ——————————— 各3cm×20cm
サテンリボン ——————————— 1cm幅10cm 2.5cm幅20cm

きもの



そで振りの布



たてえり

半えり

おかしゃぎ結び

36ページ 12・13のこま犬

材料 表地(えんじ綿サテン、白地花柄綿サテン) ——— 各23cm×21cm
インサイドベルト ——— 3cm幅1cm マジックテープ ——— 1.3cm幅3cm
接着芯 ——— 各23cm×10cm(必要枚数)
前あき 袖のジョーゼット、裾のジョーゼット ——— 各4cm×25cm
飾り紐 金糸と天人五の綿ひも ベージュと紺の綿ひも ——— 各0.6m幅0.3cm

各部の寸法

	表地(えんじ綿)	裏地(えんじ綿サテン)	表地(白地花柄綿サテン)	
前(B1・B2)	えんじ綿サテン	白地花柄綿サテン		各13cm×16.5cm
お太鼓(A)	〃	〃		各5cm×21cm
お太鼓(D)	〃	〃		各5cm×14cm
手	〃	〃		各10cm×13cm

37ページ 14・15のきもの

材料 きもの 木綿プリント(グレー地花柄、赤系花柄) ——— 各30cm×45cm
すそうら(ピンク木綿地、オレンジ色木綿地) ——— 各10cm×18cm
半えり ピンクサテン地4.5cm×20cm ピンクサテンリボン1cm幅10cm 0.6cm幅×50cm モスグリーンのレース 1.8cm×20cm 接着芯 4.5cm×20cm 共布綿地 4.5cm×20cm 肉サテンリボン 1cm幅10cm 0.6cm幅50cm 接着芯0.6cm×20cm
衿つき(表地木綿地、接着芯綿地) ——— 各20cm×10cm
だてえり(表地木綿地、オレンジ色木綿地) ——— 各20cm×5cm

きもの(身頃 袖付きの型紙、中表のそで返しなしの型紙使用)

37ページ 14cmの衣装

材料 布地 紺色刺しゅう入り布地 ——— 21cm×32cm
ポリエステルサテン(サーモンピンク) ——— 13cm×21cm
インサイドベルト ——— 3cm幅8cm マジックテープ ——— 1.3cm幅3cm
接着芯 ——— 23cm×35cm
飾あげ ピンクジョーゼット9cm×25cm 刺しゅう モスグリーンのテープ2.4m
40cm

各部の寸法

肩(中央の幅)	ポリエステルサテン	5cm×17cm	紺布接地	0.5cm×17.5cm
お衣装(A)	〃	3cm×17cm	〃	6cm×21cm
お衣装(B)	〃	5cm×16cm	〃	5cm×14cm
手	紺布接地			10cm×10cm

肩

お衣装

A
B
A 裏
B 裏
A 表
B 表
A 表
B 表
A 裏
B 裏
A 表
B 表
A 裏
B 裏
A 表
B 表
A 裏
B 裏

[中級]着物・袷…裏つき

パーティー、お祭り、成人式、卒業、振り袖、まとめ髪…。
まだよく着物を知らないうちに着る機会は訪れ、
繰り返し味わう間もないうちに時間は流れるから、
着物のよさに惹かれる時には「遊び」を思い出して、
遊びならではの自由さで、学び直しましょう。
この本のすべての着物は、一絵の型紙で作られています。

基本の作品／ピンクの絞染の大振り袖と金襴の変わり文庫帯。
ピンクや赤の大振り袖は、お正月や大切な晴れ着、
裾や袖からのぞく裏地もきれいな着姿です。
帯に帯締め、帯揚げも揃えて、着付けの練習をしましょう。

作り方／着物…20～22ページ　帯…23ページ
小物…24ページ　着付け／26～29ページ
型紙／着物…巻末型紙
A「ゆかた・着物　利休かこう」裏つき
L「ゆかた・着物　たいりょう浴衣」
O「ゆかた・着物　えり」裏つき
F「ゆかた・着物　半えり」裏つき
G「ゆかた・着物　長いそで」裏つき
作図法——巻末型紙　H「たび」
帯——巻末型紙　I「帯　長い袋」

絞染——振袖、訪問着、浴衣などに使われる絞染。
した糸、ここでは、ミシンなどの手縫糸を
引っ張ることで絞り染めする技法。
小紋——着物の種類
大振り袖（本振り袖）——裾と袖に絵や模様のある
礼装用の着物
袷——表地と裏地を合わせた着物（対義語は単衣）
半えり——襟腰・衿芯等のための布

協力／ワシントン靴店＝エトワール海渡　03-3551-1111　小肌風犬＝秋元悠　肌八　03-3664-0577

着物・袷「裏つき」の縫い方 基本

●色だけ違う、同柄の木綿で。
「きれい」「安い」「作りやすい」です。

小さな着物の問題は布の厚み。
重なるとボテボテしがちです。
すっきり仕立てる「裏つき」の
基本は総裏でなく省略形です。
そでとすそに裏をつけます。

1 材料を用意

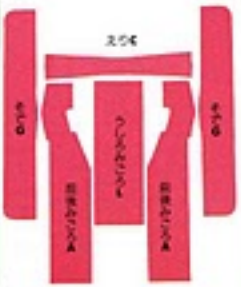
①木綿布(表地・濃ピンク)40cm×50cm
(裏地・サーモンピンク)25cm×30cm
(ふり布・だてえり・袋) 30cm×12cm
②布と同色の木綿糸
(シャッペスパン糸タイプ60番など)

2 型紙を用意

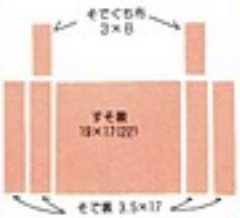
①着尺の型紙を、厚紙に写るか写し取るかで方どおり製図し、全部切り取ります。ここで使うA B C D(裏つき)以外は袋で保管します。厚紙に写る場合はペーパーセメントが、シワが出なくて便利。写すのはチコペーパーが手軽。切るのは定規とカッターが正確です。なければ、家にあるものですませましょう。

3 布を切る

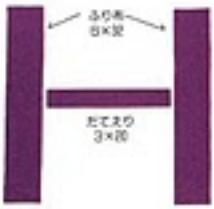
①布をアイロンで整え、裏に型紙を置き、②鉛筆で輪郭線と合い印を写します。③縫にそって切り、必要枚数を確認。④表地は一そで2枚、前身ごろ2枚、うしろみごろ1枚、えり1枚で1組。



④裏地は……すそ裏19cm幅×17cm1枚
(おはしょりなしなら19cm×22cm)
そでくち裏3cm×8cmを2枚
そで裏3.5cm×17cmを2枚



⑤えり・ふりは……えり3cm×20cm1枚
ふり布6cm×32cmを2枚
対称形に2枚必要なものはまとめて。布を「わ」にした部分に置くと省エネです。鉛筆で表地を汚さないように注意を。



4 みごろの縫い合わせ

①みごろAとBを中表に縫い合わせ、②縫いしろをアイロンで開きます。③衿中心を縫い、左身頃に倒します。④おくみを縫い、中心側に倒します。手縫い・ミシン、好きな方法で縫います。縫い始めと終りは玉結びか返し縫いを。縫うたびにアイロンをかけ、その都度縫いしろをアイロンで開くか倒します。

5 そでつけと脇縫い

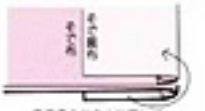
2組すつ、同時にすると省エネです。
①そで・身頃のそでつけを中表に重ね、両わ針を合い印に打って、縫います。縫いしろをそで側に倒します。

●ミシンでどうぞ。
手縫いでどうぞ。

②そで裏布とそでを表で中表に合い、
そでぐち裏布を中表に合い、
アイロンで割り倒します。
そでぐちは裏を1cm外に出せます。

⑥そで、そで裏、そでぐち布

③そで裏とそで裏を中表に重ね、
下側のそで裏布を上に重ね直し、
そでぐち～脇まで縫います。
(そでぐち布は縫い込まない)
④縫いしろを前側に倒し、カーブの込み
が出しにくければ、切り込みを入れます。
そで裏布1枚を元の位置に戻し、

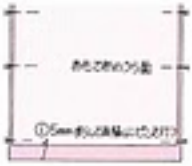


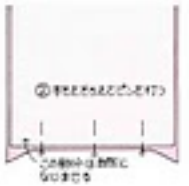
⑤裏袖で、袖口を軽く縫い止めます。
⑥袖を中表に合い、前側に倒します。
⑦みごろのそでつけの縫いしろを3つ
折りしてまつります。5ページ④参照。
ミシンと手縫いが合じる場合、ミシンの
作業、アイロンの作業はなるべくまとめ
ます。手縫いだけの場合、手順を変えた
ほうが、縫いやすい場合もあります。

●ここは、ちょっと難しそう？
少しずつ進んでね。

7 前端とすその始末

①みごろ表にすそ裏を5mm下げて重ね、
前端は、2枚の布を待ち針で止めます。
②すそは2枚を同じ高さに重ねて待ち針、
脇側で5cmあたりで自然になじませます。
裏にたるみが入って、"ふき"になります。
③前端～すそ～前端を続けて縫い、
④縫いしろを裏布側に倒します。
⑤表に返し、ふきを整えて、
⑥上前をしつけ、軽くまつります。





8 えりつけ

"裏なし"のえりつけ(5ページ)と同じです。すそ裏の上前も一緒に縫い込みます。
①えりの一方の表面の縫いしろをアイロンで折り、両方の端辺も折ります。
②折らない辺の中心とみごろの中心を中表に重ね、後から襟まで縫います。
③仕上がりの形に折って縫いしろを内側に納め、待ち針を打って、まつります。

9 完成

これで本体は一応完成です。
着付けを簡略化するなら「おはしょり」、えり元に余裕を持たせるなら「だてえり」、その内側に"見せかけの長じゅばんのそで"をつけるなら「ふり布」に進みます。

●おはしょりはモタつきやすいので、短めに…。

10 おはしょり(完成-2)

着付けたときに形よく収まる設定です。
身長の低い人用は、12ページ参照。
①折り位置で外表に折ります。
②縫い位置の合い印同士を合わせ、
③布をなじませ、軽くくし縫いします。

○内は身長着用合

11 だてえり

だてえりは1.1cm幅に3つ折りし、中心を押え縫いします。着物の内側に重ね、後中心はえりと同じ高さ、前は2cm出るように待ち針し、軽く縫います。

12 ふり布(完成-3)

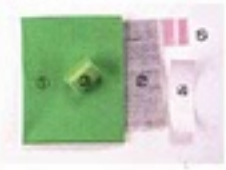
①ふり布は2つに折り、二方の表を縫い、わの方で5cmすらして折り返します。
②わを外→下にしてそでの中に納め、下前で5cm、裏が見えるように待ち針し、お端末を軽く縫い止めます。

●そでの中からそで(そもと)を見せて、重ね着に見せかけます。

帯(ふくら雀)の縫い方

●帯結びは種類が多いけれど、まずは代表的なものを。

1 材料を用意



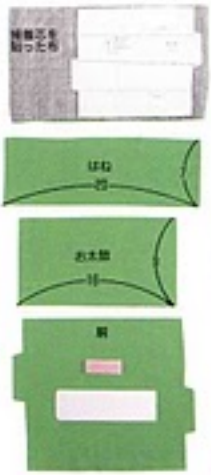
①表 23cm×35cm
②接着芯(布が薄い場合)布と同寸法(必要枚数)
③表布と同色の糸
④インサイドベルト 3cm幅×10cm
⑤マジックテープ 1.3cm幅×3.5cm

2 型紙

胴は基本型紙の1(長い袖)を用意します。

3 布を切る

①接着芯は、アイロンで、折山の際となるまで布全体に貼り置きます。金襴・刺繍など厚手の布には不要です。
②布裏に型紙をのせ、印つけ、切ります。
③他の部分は布に直接印をつけます。(または自分で型紙を作り、切ります。)
羽は7×20cm、お太鼓は9×16cmです。



4 胴を作る

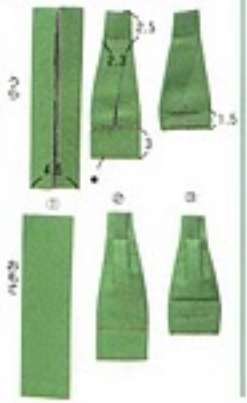
①(7ページ参照)厚い生地に使いやすいよう、型紙が多少違いますが、作り方はほぼ女雛の胴と同じです。

5 羽を作る

①上下を折って4.5cm幅にし、
②左右を折って10.5cm幅にし、縫い止め、
③ひだを2山取って糸でくくり、
④2つ折りして縫い止めます。

6 お太鼓を作る

①両端を突き合わせて4.5cm幅にし、
②一方を折り畳んで2.5cmで縫い止め、もう一方を3cm折って縫い止め、
③表に折り上げて、縫い止めます。



7 まとめ

①胴の外回り・左側に、お太鼓をかがり、
②羽を中央にのせてかがり、
③お太鼓の端を裏にかがります。

付属品の縫い方

❖半えり

材料を用意

①布　またはリボン　5cm×20cm
②サテンリボン　1cm幅×10cm
③サテンリボン　0.6cm幅×50cm
④接着芯（布が薄い場合）　5cm×20cm
⑤同色の糸

2縫い方

①布が薄ければ接着芯を貼って裁ちます。
②アイロンで2つに折り、さらに
③中心1.2cm幅、両端2.2cmに4つ折り。

④1cm幅リボンを2つ折りして縫い、布の中央にはさみます。

❖帯揚げ

材料を用意

①布　4cm×25cm（バイヤス）
②同色の糸

2縫い方

①長く2つ折りし、2辺を縫います。
②縫いしろを3mmに切り揃えます。
③表に返し、両端を整え、返し口の縫いしろを折り込み、まつり、アイロンします。

❖帯締め（丸打ひも）

材料を用意

①布　2.2cm×33cm（バイアス）
②同色の糸
③細い紐ひも、組紐の芯など　32cm

2縫い方

①長く2つ折りし、表に返します。
②余分な縫いしろを切り揃え、表に返し、ひもを通します。
③ひもの端を糸でくくり、絞けて布端をぐし縫いし、縫いしろを内側に入れて糸を引き絞り、玉結びで止め、絞けて一ヵ所として5回くらいせて輪にし、他方を数回巻いてひと針布を縫って止め、輪の先を切り揃えます。

❖たび

材料を用意

①布　14cm×7cm
②同色の糸

2縫い方

①型紙を用意します。
②バイヤスで2枚裁ります。
③はき口を折って縫います。
④中表に2つ折りし、前と底を縫います。
⑤縫いしろを3mmに切り、表に返します。

❖腰巻き

上級以上の着付けで、腰紐の代用に。型紙別ページ→作り方ページ

●残った布も小物や帯にして、組み合わせましょう。

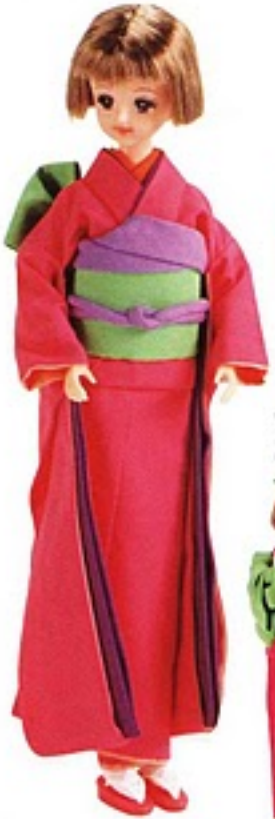
着物・袷の着付け方・基本

◎おはしょりを固定して着せる場合(幼〜中級)

1 必要なものを用意します。

2 たびをはかせます。
3 半えりを向かって右を上に交差し、細いリボンを後ろのリボンのすき間

(着付は下、後ろを大きくおける着付けのときは上)に通して交差させ、しっかり巻いて結びます。



4 着物を肩にかけ、手を通し、着物の中心と半えりの後ろ中心を合わせます。
5 前身頃を整えて着の中心を確認し、

6 下前を上に巻きます。おはしょりの下の線は水平です。

7 上前を巻き、前身頃を手で押え、ひもを結んで押えます。

8 裾の絞りの部分を背中心にのせ、脇を巻き、着物のシワなどを整え、左後脇でマジックテープを止めます。

9 帯揚げを前に通し、内かって右脇を左脇にはさみ、左脇を前に挟みます。ゴム通しなど細い道具で補助します。

10 帯締めを前に通し、前で結び、両脇にはさみます。
11 そでを整え、そうりをはかせます。

◎おはしょりを固定しないで着せる場合は、B ページも参考にしてください。

「基本と同じ」で、楽しい応用。

8 綿サテン(白地に桜柄の、ふとん地の着物)【基本と同じ】と、花柄模様に金箔のふとん地の「変わり文庫結び」(7ページの作り方参照)

9 綿サテンピンク(桜柄の、ふとん地の着物)【基本と同じ】と、綿サテンによる金のふとん地の、ふくら雀の帯(基本と同じ)。

「ふとん地」で作る。

きれいな花柄、光沢のある綿サテン、などと、なぜか華やかなものが多い「ふとん地」。
余った利用やリフォームで鮮やかな色を加えて、華麗な大振り袖に、大変身させてみましょう。

左/木綿ふとん地 右/綿サテンふとん地
着物(上は表布・下左からそれぞれ裏地・ふくら布)

7 ピンク地に折り鶴柄の、手芸用綿織の着物【基本と同じ】と、紙に金糸の縫箔を使った「変わり文庫の帯」(7ページの作り方参照)

10 茶地に小花柄の、手芸用綿織の着物【基本と同じ】と、綿に金糸の縫箔を使った、ふくら雀の帯(基本と同じ)。

「和紙」で作る。

手芸用の綿織は、レーヨンなどの化繊が中心です。
トロンとした重量感と厚みがあり、
和紙の可愛い柄で、本格的な大振り袖ができます。
入手先は人形材料店、洋服・和装用品店など。

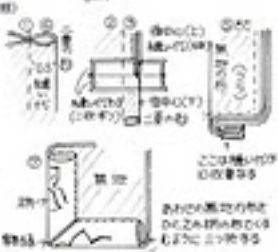
着物・衿布・裏地・ふくら布(すべて手芸用綿織)

●人形/フェアリーフィールドジェニー(TOTOCOオリジナル・ショート)(左)家具 (右)着物 アーリーウエスタンジェニー
安倍ジェニー 着用着方/着物(四つ小)¥3,800 金兎¥4,200=えびな商事部(0467-68)

42ページ 23・24のきもの

材料 着物 綿ローンのハンカチ(上の布・青系に数種、緑に菊模様) 22cm角各1枚
綿ローンのハンカチ(下の布・緑、薄ピンク) 22cm角各1枚
きもの(あわせと、ひと文用方の型紙を用意)

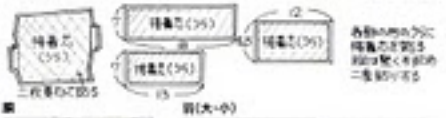
縫う順番(ひとえのきもの参照)
①おくみ
②後ろ中心と下を縫い合わせ
③後ろ中心
④衿ぐり
⑤そで縫い
⑥脇
⑦裾(袖、衿あき仕末)
⑧おくみ
⑨衿(⑧に続けて仕末)
⑩袖ぐり(⑧に続けて仕末)
⑪裾(⑨⑩に続けて仕末)

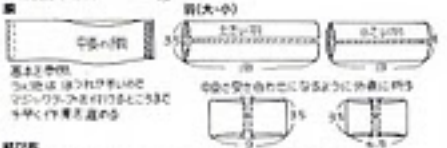


半えりと丸えりの作り方16ページ参照(プロケードテープ)

42ページ 24の二枚羽文庫・帯揚・帯締

材料 帯地 金糸金ラメ地 ——— 21cm×31cm
接着芯(薄い) ——— 20cm×30cm
インサイドベルト ——— 3cm幅8cm マジックテープ ——— 1.3cm幅3cm
帯あげ 金茶系オーガンジー ——— 21cm×21cm(バイアスに4cm×25cm)
帯じめ 金糸入り紐ひも ——— 33cm
各部のすべて 前(中央の飾) ——— 14cm×17.5cm
大さい羽 ——— 7cm×10cm
小さい羽 ——— 7cm×10cm
紐ひも ——— 6.5cm×12cm



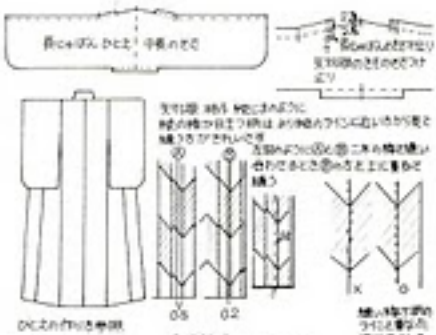

羽
羽(大・中)
中央の飾
表
裏
縫い目
縫い目
縫い目

42ページ 23-24 バッグ

材料 バッグ(ブルーのモアレ、茶系金ラメ地) ——— 各7cm×7cm
サテンリボン(サーモンピンク、茶) ——— 各0.4cm幅×20cm
チェーン(銀、金) 各3.5cm ボール紙 各3.5cm×5.3cm 3ピン 各2本

38ページ 18-17のきもの

材料 きもの 木綿プリント(黒の矢羽根、赤の矢羽根) ——— 30cm×40cm
衿あこ、後ずそ各こも、えり ——— 裏なしのきものの型紙使用
そで ——— 長じゅばんの中長のそでの型紙使用(裏なしの場)、ただし、そでつけ止りの位置に注意する。



38ページ 18-17の帯締め

材料 帯地 金らん(オレンジ色系、茶系) ——— 各21cm×12cm
サテンリボン(オレンジ色、茶色) ——— 各2.4cm幅×(17cm+15cm+6cm)
インサイドベルト 3cm幅5cm マジックテープ 1.3cm幅3cm ルビーズ(オレンジ色系、茶)各4個
各部の寸法 帯(金らん) ——— 18cm×16.5cm サテンリボン ——— 2.4cm幅×17cm
羽(金らん) ——— 7cm×13cm
羽(サテンリボン) ——— 2.4cm幅×15cm
結び羽(サテンリボン) ——— 2.4cm幅×6cm

38ページ 18-17の袋物・だて衿

材料 たび ブロード(黒、赤) ——— 各9cm×9cm
だてえり チロリアンテープ(赤地花柄、白地花柄) ——— 各3cm幅×20cm

身頃の型紙のアレンジ①

身頃の部分の型紙は、直線の部分が多く、見方、考え方一つで様々と違った形に変化させることが出来ます。選んだ素材の特徴や用尺に合わせて上手に利用しましょう。

型紙の展開図に入る前に、型紙構成の基本について説明します。

①型紙1枚にCPが1箇所

A線にはさむ布は
A分だけ
とする為に5mm縫い代をたすこと

②型紙2枚にCPが1箇所

後ろ身頃

前身頃

わき

わき

後ろ身頃

前身頃

縫い代
縫い合わせる時に
時々ピンでとめる
ものは縫い代を
つけて下さい。

③

後ろ身頃

左前身頃

右前身頃

わき

わき

基本の型紙は縫い代がついていません。
縫い代をつけて裁断しましょう。

適布
・縫い縮みのあまりないもの
(縫い縮みすると
ギャザーが入ってしまいます)

作品例 ヘム飾(40ページ)
ワンピース(あかさの基礎)

④

後ろ身頃

後ろ身頃

前身頃

前身頃

わき

わき

②の型紙は後ろ身頃と前身頃が1枚ずつ。
一緒に裁ち合わせる型紙です。
あまり布幅(90cm)
取りたくない時に
使用します。
(2枚はぎになります)

目的
・縫い縮みはかけません
・ギャザーが入りません
(縫い縮みはNG)

短所
・前と後ろに分割されるためほつれやすい
・肩が落ちにくく、着崩れ易くなる

適布
・縫い縮みしにくいもの
・ほつれにくいもの

作品例
ヘム飾(40ページ)
ワンピース(あかさの基礎)

⑤

後ろ身頃

後ろ身頃

前身頃

前身頃

わき

わき

わき

わき

②の型紙は後ろ身頃と前身頃が1枚ずつ。
一緒に裁ち合わせる型紙です。
あまり布幅(90cm)
取りたくない時に
使用します。
(2枚はぎになります)

目的
・縫い縮みはかけません
・ギャザーが入りません
(縫い縮みはNG)

短所
・前と後ろに分割されるためほつれやすい
・肩が落ちにくく、着崩れ易くなる

適布
・縫い縮みしにくいもの
・ほつれにくいもの

作品例
ヘム飾(40ページ)
ワンピース(あかさの基礎)

身頃の型紙のアレンジ②

これから紹介する二種類の型紙は、どちらも比較的に簡単に作ることが出来ますが、お好みの表現したさで、二種類をうまく使い分けしましょう。これから(⑥)の基本型紙とします。

⑥

後ろ身頃

前身頃

わき

わき

左前身頃

右前身頃

0.5cm

①の型紙と合わせる為の目印を記入する

0.5cm追加

後ろ身頃

前身頃

0.5cm

0.5cm

⑥

後ろ身頃

前身頃

わき

わき

左前身頃

右前身頃

0.5cm追加

後ろ身頃

前身頃

わき

わき

左前身頃

右前身頃

(10cm)
基本調整

24

①の型紙は、上身頃と下身頃と前後別にとり裁ちしたものと前と後ろ1体のものにわかれますが、下身頃の長さをとるために前と後ろ5mm縫い代をつけて裁ちたいものと考えて下さい。

長所
・後ろの縫い代がなくてきれになり美味しくてすっきりない
・あまり布が1枚に使く

短所
・前後別に縫に縫い目ができる

適布
・あまり厚い布ものでないもの

作品例
ヘム飾 ワンピース 2枚

⑦

後ろ身頃

後ろ身頃

前身頃

前身頃

わき

わき

わき

わき

左前身頃

右前身頃

⑦の型紙は、主にハンカチや刺繍等に考えたものです。右側にも記載のある場合はこの型紙を使用すると便利に配置を考えて

長所
・裁ち合わせ時間をとる為の時間が短く
・縫い代にゆとりがあるので安心

短所
・ギャザーが入りやすい

適布
・薄い布で、型紙の多いものは作るときにやっと思う

作品例
22番 23番 24番

⑤

後ろ身頃

後ろ身頃

前身頃

前身頃

わき

わき

わき

わき

左前身頃

右前身頃

⑤の型紙は、⑥番の基本の型紙から
ヒップと裾を広げた形です

長所
・型紙が簡単なのでとても大きな型紙
・型紙がゴールまでのあとの作成しやすい
・布をの折り目に沿く

短所
・あまり大きな布
・前と後ろに縫い目ができる
・縫い代がやや複雑になる

適布
・レースや薄いようなものやうに厚みのある縫い代のかさばりをおさえる
・一枚に型紙を2枚(縫い代をつけたもの)を使って大胆な模様を縫いたい時

作品例
28番

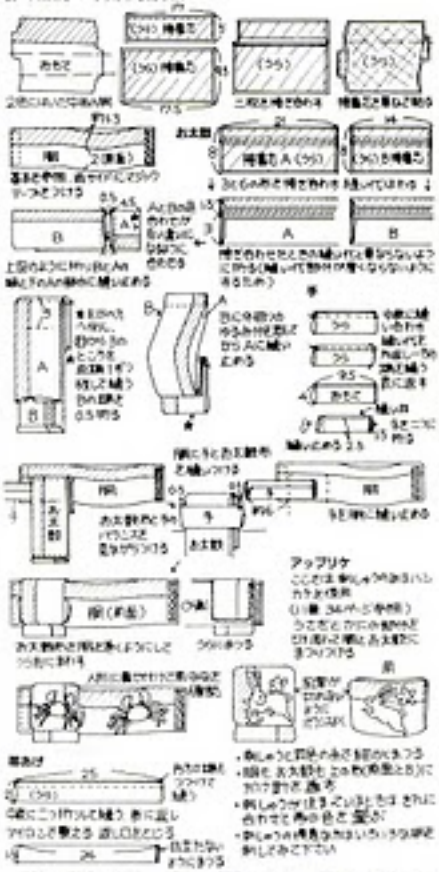
39ページ 18-19の二重太鼓

材料 帯地 黒モアレ、ブルーグレーのモアレ ―― 各22cm×22cm
赤紐モアレ、サーモンピンクモアレ ―― 各11cm×27cm
インサイドベルト 3cm幅8cm マジックテープ 1.2cm幅3cm 綿薄芯 各2cm×36cm うさぎ、かにの刺しゅう糸 各2枚ずつ 帯あげ 紫、ブルーのジョーゼット 各4cm×25cm 帯あげ 紺、赤のテープ 0.4cm幅30cm

各紐の寸法

前(中央の紐)	黒、ブルーグレーのモアレ	各6.5cm×17.5cm
〃	赤紐、サーモンピンクのモアレ	各5cm×17cm
お太鼓(A)	黒、ブルーグレーのモアレ	各6cm×21cm
〃	赤紐、サーモンピンクのモアレ	各8cm×21cm
お太鼓(B)	黒、ブルーグレーのモアレ	各6cm×14cm
〃	赤紐、サーモンピンクのモアレ	各3cm×14cm
手	黒、ブルーグレーのモアレ	各10cm×10cm

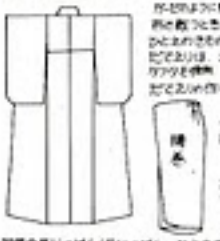
裏 14番(18ページ)の作り方参照



39・40・41ページ 18-19-21-22 のきもの・半えり

材料 きもの 黄色系ハンカチ(18番 うさぎ柄、19番うめ柄) ―― 各40cm×40cm
だてえり(黄色系ポリエステルタフタ) ―― 各5cm×20cm
紺色ハンカチ(22番上のきもの) ―― 47cm×47cm
薄ピンクハンカチ(22番下のきもの) ―― 45cm×45cm
赤色ハンカチ(21番長じゃばん) ―― 32cm×32cm7枚使用
半えり(黒地(18)、白地(17)、紺色(20、21)のリボン) ―― 各3.5cm×23cm
オレンジ色ぼかしリボン(22) 3.5cm×20cm サテンリボン 各1cm幅10cm 3.5cm幅50cm 綿薄芯 3.5cm×23cm 黒巻(カラシ色(18)、ピンク(19)、赤(20、21)の衿裏地 各21cm×25cm

18番、19番のきもの(細い帯締 中長のそで ひとえの型紙使用)



作り方はP.30の「着物の作り方」を参照
衿あき寸法は 36×46cmの衿を使用
ひとえのきものの作り方(P.30)は参照してください
だてえりは、とめたときしわやたるむ程度のゆとりを持って作る
だてえりの作り方 下に記載

このきものは 着付けの上に着るので補整は着用しません(P.39)
注 作図は普通のきものとして 裾を長めは 通しで作製
20 21番は 衣紋開きの小さい型を37cm長めで作製しました。

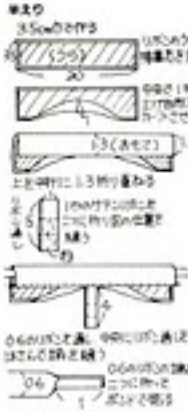
22番の長じゃばん(長じゃばん ひとえの型紙 中長のひとえのそで使用)

このきものは 長めに着付けるので衿肩 ひとえにそでを付ける

22番のきもの
上前 衿 脇ロールの通りに54cm
裾回
右前、左前のためと2cm
裏に使う
ひとえのきものの作り方参照
衿肩 ひとえにそでを付ける

紺のきもの (ネンネ用 中長のそで ひとえの型紙)
薄ピンクのきもの(18ページ参照 中長のそで ひとえの型紙)
衿は 前にあきは 40×46cmの衿を使用
だてえり 通しでのきものみ 右前で作る
長じゃばんのあきは 作り方は下に記載

半えり



だてえり

40ページ　20-21の振り下げ結び・帯あげ

材料　表地　赤地木綿和風柄、紺地木綿和風柄 ——各22cm×50cm
インサイドベルト　3cm幅8cm　マジックテープ　1.3cm幅3cm　接着芯　各14cm×17.5cm　帯あげ(しごき)　黄色ジョーゼット　4.5cm×27.5cm

各部の寸法
前(半衿の前)——16cm×17.5cm
羽——8cm×50cm
結び角——8cm×8cm
●この作品は、和風柄の小風呂敷を使用(丸紐等しの柄)

裏　基本を参照して仕上げる

41ページ　22の振り下げ結び

材料　表地　白地金らん ——24cm×38cm
インサイドベルト　3cm幅13cm　マジックテープ　1.3cm幅3.5cm

各部の寸法
前(長い前)——16cm×18cm
羽(A)——8cm×38cm
羽(B)——8.5cm×15cm
結び角——7cm×14cm

裏　基本を参照して仕上げる

40・41ページ　20-21・22の着付け

材料　きもの、帯、長じゅばん、腰巻、半えり、しごき、肩つきひも、腰ひも

52ページ　26のグリーン地小花模様きもの・帯飾り・バッグ

材料　きもの　グリーン地に小花柄の木綿地（うら布も含む）――30cm×8.5cm
ピンクベージュ地花柄、薄い木綿地（長じゅばん）――30cm×25cm
濃いピンクの化繊地（たてえり）――3cm×20cm
濃いピンクのサテン地（半えり）　黒のレース（半えり）――5cm×20cm
ピンクのサテンリボン（半えり）――1cm幅×10cm
ピンクのサテンリボン（半えり）――0.5cm幅×50cm
ピンク、ペパーミントのサテンリボン（帯飾り）――1.6cm×50cm、
黄色いバラのモチーフ（帯飾り）――2枚
バッグ　くすんだ濃いピンクのクロクランモアレ――6.5cm×7cm
黄色モチーフ一1枚、黄色しずく型ラインストーン一1個　金系ビーズ一少々
ボール紙少々

きもの（あわせの作り方参照）

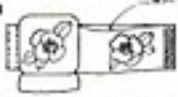
濃いピンクのたてえりと衿あきは薄いバラ柄で作る。
裾は40cmほどあるため、そで振りが付けられないきものの場合は帯結びに時（たて方向）間合は（40cm×65cm位）
このきものは、そでつけ、そでつけ（うら）をつくると同じ布を使用

長じゅばん

長じゅばん（長じゅばんの作り方は30ページ参照）
薄い木綿プリントなどを使ってあわせに仕立てるつけはすべてきものと使用

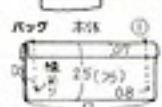
半えり
27番と同様に作る

帯



二重になっている上の布のみに布を通す
お太鼓の中央と、開いた中央に黄色いうすモチーフをとめつける。モチーフと同じ色の糸で軸かくまつりとめる　帯芯にはたなく中心はつもPPマとめておく

バッグ　本体

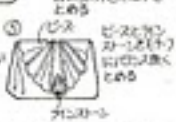


① 布の上下を0.7cmずつ折ってから中表に二つ折りする
底辺から5cmを縫いとる（縫こと）
このとき下から0.8cmの縫い代を。

② 表に返し、口の部分にボール紙のあと入れ、込みなり分を整える
口の部分を上にたどとめる

③ フタ（ボール紙を2枚）パックの中に入れる
黄色の糸で口にとめる

④ 前面になるほうにモチーフをとめつけるモチーフをとめるときは口とき同じ糸色にかりとめる（縫わない）



⑤ ビーズ　ビーズとラインストーンをそれぞれにひと通りとめる
ラインストーン

帯飾り

ピンクのサテンボン――両あげ
お太鼓の上にニつ折りしたボンと通し、帯の上部にだけなるに飾り一つ折り、左右をリボン結びにする
ホワイトクリームの――巻き（ムこと）
サテンリボン
お太鼓の下にニつ折りしたリボンと通し、帯にかけてを結びリボン結びにする

リボン結び
ふつうのリボン結び
結びかたを変えてしめる
結びかたを変えてしめる

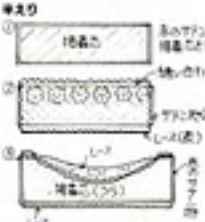
52ページ　27の白地バラ柄のきもの・半衿・帯飾り・バッグ

材料　きもの　白地バラ柄の木綿地――30cm×90cm
ワインレッドの絹サテン地（そでうら、すそうら、そでロうら）――20cm×35cm
濃いピンクの化繊地（そで振り布）――32cm×15cm
赤のサテン地（半えり）、薄いピンクのレース（半えり）――各5cm×20cm
薄いピンクのサテンリボン（半えり）――1cm幅×10cm
薄いピンクのサテンリボン（半えり）――0.5cm幅×50cm
緑の化繊地（たてえり）――3cm×35cm
ピンク、薄黄、緑のサテンリボン（帯飾り）――各0.6cm幅×130cm×25cm）
緑のシフォンジョーゼット（飾り付）――4cm×25cm
バッグ　薄いピンクの刺繍　7cm×7cm　飾りリボン（濃いピンクの刺繍）　4cm×7cm　パールビーズ　0.25cm2個　Dカン　2.5cm1個　ボール紙少々

きもの（あわせ付（裏つき）のの作り方を参照）

濃いピンクのそで振り布と衿あきにてえりをつける
こちらの型紙は裏地に合わせた時（たて方向）の場合は（40cm×65cmの出来上がり寸法）
裏地を別布にされましょうをして使用

半えり

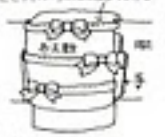


基本と同様にのもサテンボンと通しリボン通しとつけて完成

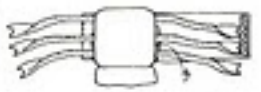
答えかたは14ページ参照

帯飾り（ピンク、薄黄、緑のサテンリボン共通）

15cmリボン（25）3本はお太鼓の部分に巻きかけ（リボン結ぶ）にする



長いリボン（30）3本は帯のかけ方に帯の前中に結び（このとき30cmを中心に左右のかけて結ぶ



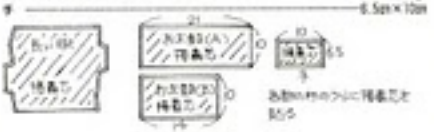
バッグ

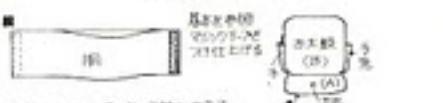
52ページ 28・27の二重太鼓

材料 帯地 赤くすんだ濃いピンクのグログランモアレ ――各55cm×35cm
接着芯 25cm×45cm インサイドベルト 3cm幅30cm マジックテープ 1.3cm幅3.5cm

各部位の寸法

前(長い帯)	10cm×10cm
お太鼓(A)	10cm×21cm
(B)	10cm×16cm
手	6.5cm×10cm





お太鼓(A)(B)共に表になる方の脇をぐし縫いで縫い縮めるように作る
あと
(A)
(B)
(B)あと
(A)あと
(A)あと
(B)と重ねて脇をとじ合わせる
(A)あとに(B)が図のように重なるようにとじ合わせる
(B)
(A)
(A)
(B)
(A)
(B)
(A)
(A)
(B)
(A)
(B)
(A)
(A)
(B)
(A)

35ページ　11の紐・羊えり・腰巻

材料　きもの　化繊の紬(紅)　45cm×30cm
金魚の刺しゅうこの作品はハンカチについていたものを使用)　4個
腰巻(ピンクの木綿地)　21cm×25cm　ゴム　5cm(6コール)
羊えり(白のクログラン地)　4.5cm×20cm　白サテンリボン　1.5cm幅10cm　0.6cm幅50cm
接着芯　4.5cm×20cm

きもの（ひとえの作り方、中綿入りの作り方）

羊えり

腰巻型紙B面

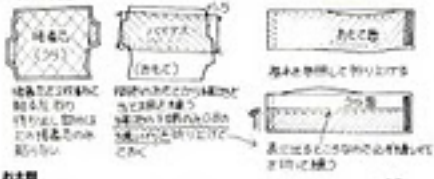
帯

帯締め

35ページ　11の二重太鼓・帯揚・帯締

材料　帯地　サーモンピンクのシャンタン　27cm×35cm
共色系の綿紬(バイアス　この作品は、ネクタイを使用)　25cm×25cm
接着芯　25cm×35cm　インサイドベルト　3cm幅8cm　マジックテープ　1.3cm幅3cm
帯あげ　白地ジョーゼット　4cm×25cm　帯じめ　白コード　0.4cm幅30cm　パールボタン直径1cmを1個
各部の寸法　　前(中表の状態)　シャンタン16cm×17.5cm　綿紬6cm×18cm
お太鼓　シャンタン　8cm×18cm、8cm×17cm　綿紬　8cm×19cm
手　シャンタン　10cm×10cm
＊綿紬をバイアスで取るのは斜目りの伸るみを考えなくても下地になじむから。

前(中表の状態)



お太鼓

手

[上級] 布と着付けの応用 I

かすり、うす物、盛夏の絽、着重ね、着くずし、お引き摺り…。
着物の気分をドールサイズで楽しむとき、
大きさや値段が手頃で色柄が多彩なパッチワーク用コットンや、
華麗な和風柄や刺しゅうが充実している綿ローンのハンカチ、
それに、集い込まれて風合い豊かな古い着物の端切れなどの素材は、
触れて、重ねて、盛って、着て一、遊びを深める魅力の宝庫です。

11 紫色の絽に金魚の着物と、ネット地を重ねたお太鼓の帯

当時の刺しゅうのあるハンカチを持っていたので
切り取って、絽の着物の裾を飾がせました。
「あと少し…」と思って探した時には、
ハンカチは売り切れていました。

作り方／着物―34ページ左　帯―34ページ右
型紙／着物―巻末型紙A
A「ゆかた・着物　肌襦袢ごろ」裏なし
L「ゆかた・着物　えいうしろみごろ」裏なし
C「ゆかた・着物　えり」
D「ゆかた・着物　短いそで」裏なし
付属品―F「ゆかた・着物　半えり」
81ページ型紙J「こしまき」
帯―巻末型紙K「帯　中長の袋」

帯―絽織りですき間(紗目)を作った黒地紗の
ある織り物
お引き摺り―すそを長くお引き摺ること
お太鼓―女帯の代表的な結び方。うしろの結び
を太鼓の鞆のように大きくふくらませる

12ベージュ地に花柄のつむぎふう半の着物(裏なし・伊達衿と振りつき)と、二重太鼓の帯
13赤地のかすりふう半の着物(裏なし・伊達衿と振りつき)と、二重太鼓の帯

「ゆかたが着えたら着物も着える」って、便利。
そこで、ゆかたを着物から着物として考え、
伊達えり・振り・半えりを加えてみたものです。

●人形…ジェニーショップオリジナル/着装ジェニー　着物/ジェニー　着付協力/お伝＝エトワール青葉　☎3481-1011

うり万／着物…18P右　帯…17P左
型紙／着物…巻末型紙
A「ゆかた・着物　松虫みころ」裏なし
B「ゆかた・着物　鈴いろしろみころ」裏
C「ゆかた・着物　えり」裏なし
D「ゆかた・着物　短いそで」裏なし
F「ゆかた・着物　半えり」
作り方……巻末型紙の「たび」
帯……巻末型紙と「帯　結い方」

つむぎ…真綿から紡いだ糸で織った絹織物。素朴・堅牢な感触が特徴。真田
伊達衿…着物に重厚さを添える絹式衿

16 雲の矢羽模様の単の着物と、赤系金襴にリボンとビーズ飾りの帯結びの帯
17 赤の着物に紐の帯で、16と色違いのお揃い

基本のゆかたを、そでだけ5cmほど短くした着物で、
生地はパッチワーク用のカットクロスから。
帯は、基本の文庫にリボンの羽などをプラス。

作り方／着物・帯結びの帯→29ページ
型紙／着物→巻末型紙
A「ゆかた・着物　杉並みころ」　裏なし
B「ゆかた・着物　結いうしろみころ」＊
C「ゆかた・着物　えり」
M「ゆかた・着物　中長のそで」裏なし
帯は、巻末型紙H「たび」
その他は、巻末型紙E「帯　結い紐」

＊前後一体の1枚につける羽(矢羽)が縫
い代込みで、縫端になったもの。

■人形／フェアリーフィールドジェニー(トトコオリジナル)　■着物生地／ハギレ横丁
■着物の着方／小林商(裏直セット)＝仲見世 箱六　03-3844-0017
■ビーズ飾り、組紐(房りつき)＝エトワール海渡　03-3551-1111

■A 紺色にうさぎ柄ハンカチの帯の着物と、切り替えにうさぎの刺しゅうの振袖着物
■B 赤紫色にうさぎ柄ハンカチの帯の着物と、切り替えにかにの刺しゅうの振袖着物

基本のゆかたを、そでだけ5cmほど長くした着物と
モアレタフタを2色はぎ合わせた帯。
裏地なので、裏表なく使用して着付けています。

作り方＊着物・帯…30ページ
着物＊着物・帯＊型紙
A「ゆかた・着物　紺うみこう」裏なし
B「ゆかた・着物　紺いうしろみこう」＊
は「ゆかた・着物　えり」
は「ゆかた・着物　中長のそで」裏なし
作製図＊着物「えり」
H「たび」
81ページ型紙J「こしまき」
帯＊帯×型紙K「帯　中長の帯」

着替え(けだしすそよけ)…和装の下着で、
この本では長襦袢の着装に使用する。

●人形＝エイティーンジェニー　(左)茶髪　(右)金髪
撮影協力／小阪真(うさぎ、かがみ)有限会社　電話 03-3644-2617
ふろしき、アルバム＝エトワール海渡　03-3661-1111

20 紫の矢羽の着物とうさぎ柄の着物の重ね着、赤地振り下げ結びの帯
21 赤の矢羽の着物とうちわ柄の着物の重ね着、紺地振り下げ結びの帯

男の着替え袋っぽく着付けたバリエーション。
2枚の着物をお引きずりにして着て、
上は片肌ぎにし、前後を結んだひもに挟み込みます。

作り方／着・着付け→31ページ
型紙／着用型紙K「着・中着の袖」
付属パーツ→着用型紙F「手えり」
（着物コーデ・30ページ参照）

着→江戸時代、上級遊女（太夫）に仕えた少女。

22 ハンカチの着物・長襦袢と、白地振り下げ帯次の柄。

花柄のように、華麗に、はかなげに…。
紺と薄ピンクは着物、赤は長襦袢。
羽のように薄く、別々に仕立てた3枚を重ね着。

作り方／着物3点 帯3点下 帯付け引き
型紙／着物…各大型紙
A「ゆかた・着物 前後みごろ」裏なし
B-L「ゆかた・着物 うしろみごろ」細-大 裏なし
C「ゆかた・着物 えり」
M「ゆかた・着物 中長のそで」裏なし
N「長じゅばん 前後みごろ」裏なし
O「長じゅばん うしろみごろ」裏なし

P「長じゅばん 中長のそで」裏なし
R「長じゅばん えり」
付属品…着物型紙F「半えり」
帯…帯芯型紙1「帯 長い袋」
花飾り…上級者女のこと。思わず欲しくなる
心のねえさん。お帯んを着物が変化。

23てっせん柄と無地、2枚のハンカチを重ねた単仕立ての着物と変わり文庫帯
24紫陽花柄に無地、2枚のハンカチを重ねた単仕立ての着物と二枚羽文庫の帯

着物と無地、透ける柄の組合せを工夫すると
個性的な雰囲気のある、素敵な着物になります。
帯に金銀入りの洋風地を使い、お嬢様風に。

作り方／着物…21ページ左　帯…変わり文庫21ページ右下　二枚羽文庫21右上
型紙／着物…巻末型紙
A「ゆかた・着物前身ごろ、裏つき・裏なし
L「ゆかた・着物 えりつけ」
O「ゆかた・着物 えり」
Q「ゆかた・着物後ろそで、裏つき・裏なし
付属品…巻末型紙F「半えり」
H「たび」　T「バッグ」
帯…巻末型紙K「帯　中長の袋」

単仕立て…ここでは着物を裏つき、無地を裏なし型紙で取って重ね、2枚を1枚の様にして、ゆかた同様に縫うこと

●人形…日版ジェニーショップオリジナル・エイティーンジェニー・金髪　トトコオリジナル・リナ・赤髪

56・57ページ 34 舞妓さんの長襦袢・しごき・半衿・帯締め・帯揚げ

材料 長じゅばん（衿芯用綿紗〔汗うら衿〕 ―― 70cm×30cm
白い綿布〔長じゅばんのえり〕 ―― 15.5cm×3.5cm
半えり〔衿芯プロクードテープ〕 4cm幅20cm 糸のサテンリボン 1cm幅7cm
2.5cm幅20cm しごき〔白い薄絹〕 52cm×12cm 帯あげ用、飾り白い綿布〕 5cm×70cm 帯しめの金飾り結び用〕 0.5cm×30cm 帯締 金具1個 パール ラインストーン少々

長じゅばん〔あわせの衣裳、長いそで〔長じゅばん使用〕

56・57ページ 34 舞妓さんの着付け

材料 きもの、帯、長じゅばん、半えり、しごき、帯あげ、帯しめ、帯揚、ひも

58ページ　36　花嫁さんのお色直しのきもの

材料　きもの　生地(人絹綸の古布(赤地と紺)) ——— 170cm×30cm
みせかけのそで　古い絹縮(そでつら、だてえり) ——— 30cm×30cm
長じゅばん　赤地花模様綸の古布 ——— 75cm×30cm
半えり　白綾子　5cm×20cm　白いサテンリボン、1cm幅8cm、0.6cm幅80cm　接着芯　10cm×20cm

きもの(あわせの形の方が前)

58ページ　36花嫁さんの帯・筥迫・懐剣・抱え帯・帯締子・帯締め

材料　帯　うすい緑色、ほうおう模様 ——— 25cm×30cm
インサイドベルト ——— 3.5cm幅10cm　マジックテープ ——— 1.3cm幅3.5cm
抱え帯　朱地　花柄 ——— 7cm×10cm
マジックテープ ——— 2.5cm幅0.7cm
はこせこ、金らん　6cm×2.2cm　紐縮　1cm×1cm　ボール紙　2cm×3.6cm
房りに懐剣　金らん　2cm×5.5cm　房つきの細ひも、ボール紙　0.3cm×3cm
帯締め　金入石　綾子　4cm×25cm　帯しめ　金入石綾子　2cm×30cm　ひも　32cm

帯(二重のひおうを作り方参照)
各部のでき上がり寸法
表(長い側) ——— 10cm×18cm
大さい羽 ——— 10cm×20cm
小さい羽 ——— 6.5cm×10cm
結び芯 ——— 6.5cm×13cm

抱え帯
各部のでき上がり寸法
表 ——— 3.5cm×15cm
芯 ——— 3.5cm×10cm
結び芯 ——— 1.5cm×3.5cm

[研究]布と着付けの応用II

お坊さんの浴衣、パーティー衣の華麗、売や花魁の妖艶。
舞妓さんは舞妓さんらしく、花嫁さんは花嫁さんらしく…。
一組の型紙で作って、大きな差をつける、
「らしさ」のポイントって、何でしょうか?
要所をまねて、あとは自由に楽しむ遊び方があります。
どんどんこだわって、奥深く遊む遊び方もあります。

25組を短時間に着いた着物と、2色切り替えの角出し帯

春と秋をイメージして、布遊びに凝った粋な2組。
フワッとしたソバージュヘア、角出し帯…、
着慣れた人の余裕ある着こなしがポイント。

●人形/ジェニー　撮影協力/さんちゃく舗、髪飾り=エトワール(東京☎03-3661-1111)

26 薄手のグリーン系花柄プリント地の着物と、二重太鼓の帯。
27 薄手の赤紫系のバラ柄プリント地の着物と、二重太鼓の帯。

左は長襦袢も着物も薄地で袖に作って着易さ、
裾上げ・裾絞め代わりにリボンを結んだ当付けです。
右は基本の着物、無地の帯をリボンでかわいく。

作り方／着物・帯・長襦袢―32-33ページ
型紙／着物―巻末型紙
A「ゆかた・着物　前後みごろ、裏つき
L「ゆかた・着物　太いうしろみごろ」
C「ゆかた・着物　えり」
G「ゆかた・着物　長いそで、裏つき
長じゅばん―巻末型紙
N「長じゅばん　前後みごろ、裏つき
O「長じゅばん　うしろみごろ」
G「長じゅばん　長いそで、裏つき
P「長じゅばん　えり」
付属品――巻末型紙F「半えり」
H「たび」
帯――巻末型紙I「帯　長い帯」

長じゅばん―衣服の下着、足手袋の形をおくみ・そ(ゆ)しょりなしで仕立てる。着物によって単(裏なし)と袷(裏つき)を使い分ける

28紗レース地に裏を重ね、さらに絞仕立てにした着物と、リボンで髪飾花結びの帯。
29赤いサテン地にバラレースをアップリケした着物と、ラメ布でバラ結びの帯。

左は髪飾花、右はバラ。創作帯結びもヘアも、着付けの総合的な美しさの一要素です。
パーティー風から普通の装いに変えてみるのも楽しい。

作り方／28の着物・帯…48ページ
29の着物・帯…46ページ
型紙／着物…巻末別紙
A"ゆかた・着物　前後みごろ、裏つき
B"ゆかた・着物　えり、前後みごろ、衿
C"ゆかた・着物　えり」
D"ゆかた・着物　長いそで、裏つき
付属品……巻末F"羽えり」
H"たすき」
帯……巻末別紙E「帯　長い紙」

●人形―ハッピーカラーズ……（左）トトコオリジナル・ピンクのれんこ髪　（右）タカラオリジナル・ブルー

30巻／31夏／32秋／33冬　時代布による四季の着物

古き良き時代の味わいを折ごわりで直接伝える、布。
時代布の着物と、それを着こなすお人形で遊ぶ。
着物の着せ替えには、日本人の遊びの感性が凝縮されています。

作り方／縮緬の着物(D-3)と袖の広つま袖・袖の着物(I)と筒なしの着物神一印ページ
冬の着物(D)の縫入れとのご布置ねと帯揚(古で矢絞り)—印ページ
型紙／着物—巻末型紙
A「ゆかた・着物前後みごろ」裏つき・なし
L「ゆかた・着物　えいうしろみごろ」*
C「ゆかた・着物　えり」
D「ゆかた・着物肩いそで」裏つき・なし
N「長じゅばん　前後みごろ」*
O「長じゅばん　うしろみごろ」*
Q「長じゅばん　長いそで」*
R「長じゅばん　えり」
付属品——巻末型紙F「半えり」H「たび」
帯———巻末型紙I「帯　長い袋」
K「帯　中長の袋」

●人形—'93春物ジェニー　'93春物マリーン　着物提力／小林麻沙(ひしもち、うちわ、とりかご)＝中見世　紙六☎03-3644-3677　ふろしき、いちょう、笠＝エトワール海渡☎03-3981-1111

時代布一時代・時間を経てきた、情感ある
骨董古布の総称。当社
縮緬一生みの振袖みて織つ、古絹してしぼ
(縮み)を出した高級布。重厚・光沢・感触が
好まれる
さて天紋ぴーうしろで結めに天きく結ぶ
女帯の結び方。七五三のお祝いや花嫁に
使われる

着物生や帯揚げでジェニーと同性の合い
時代布探し、素敵い布を探いましょう。

34・35舞妓さん　時代布の帯揚の着物と、だらりの帯。

「まるでお人形のような」舞妓さんを、
「まるで人間のように」ジェニーで演じてみようとすると、
いろいろな problem が発生してしまいます。さっと。

作り方／着物・帯・着付け―83-85ページ
型紙／着物―巻末型紙
A'「ゆかた・着物　前身ごろ」裏つき
L'「ゆかた・着物　左いうしろみごろ」
C'「ゆかた・着物　えり」
G'「ゆかた・着物　長いそで」裏つき
長じゅばん―巻末型紙
N'「長じゅばん　前身ごろ」裏つき
O'「長じゅばん　うしろみごろ」裏つき
Q'「長じゅばん　長いそで」裏つき
R'「長じゅばん　えり」
付属品―巻末型紙F'「半えり」
H'「たび」
帯―――巻末型紙I'「帯　長い帯」

時計ナーゆき丈（背中心から袖口の長さ）に合わせて袖の位置でとる縫け。子供の着物に使う

袖あげ…着物の袖丈を調整するために、みやつくちの位置でとる縫け。子供に使うだらりの帯…京都の舞妓などの帯の結び方。だらりと結び下げる

36花嫁のお色直し。時代衣の絢爛の着物と、立て矢結びの帯。

所有の喜び、装いの充実、手作りの上達、夢の表現、作家との交歓。
手作りの着せ替え遊びは、深化し続けます。
いつまでも、「年令を超えた少女」みんなのものとして―。

江戸時代のものといわれ、絢爛な絞り手法も
高度だった絢爛の時代衣、最高峰の作品に。

袋帯―帯に入れて仲ち好く和服で袖型の
絞入れ。七五三や花嫁衣裳で使う
振袖―帯に入れて仲ち好く万、着物を豪
華する花嫁衣裳の小道具
伊達締―おはしょりを止めるため着物の
帯の下方に締める細い帯。花嫁衣裳で使う。

作り方／着物・小物―50P　帯―67P
文金高島田―60ページ
型紙／着物―巻末型紙
A"ゆかた・着物　前後みごろ,裏つき
L"ゆかた・着物　太いうしろみごろ,〃
C"ゆかた・着物　えり,〃
G"ゆかた・着物　長いそで,裏つき
長じゅばん―巻末型紙
N"長じゅばん　前後みごろ,裏つき
O"長じゅばん　うしろみごろ〃
Q"長じゅばん　長いそで,　〃
R"長じゅばん　えり,〃
付属品―巻末型紙F"帯えり,
H"たび,
帯―――巻末型紙I"帯　長い袋,

お人形を楽しむ本

●印刷の都合上お店の都合でも部の変更でもできます。あらかじめご了承ください。●掲載の作品等のお問合せは、TEL03-5299-0701（月～金曜日10:00～17:00）にお願いいたします。●商品（通信販売のない商品やセンターカットでお届の難しい場合のものなど）は、http://www.tezukuritown.com（手作りタウン）をご覧ください。

わたしのドールブック　リカちゃん

「わたしのドールブック」シリーズは日本初のお人形と手作りを楽しむ本・ブーマ初版発売で刊行しています

わたしのドールブック
ビスクドール

1

A5判／64頁／NV5746
本体1000円 03094-6
子供から大人まで大人気のフェルト手芸で遊ぶ本。小物、ドレス、お洋服を作る、16ステップNVSSの本を紹介。

2

A5判／64頁／NV3739
本体1200円 03084-9
気軽に簡単にできる服をたくさん作って、組み合わせや着方自由に、着せかえ遊びを楽しめる本。

3

A5判／64頁／NV3741
本体1200円 03155-1
着せ替えの必須アイテムであるドレスを簡単にリーズナブルな材料で手作りできるこだわり満載。

4

A5判／64頁／NV3781
本体1200円 03240-6
リカちゃんと幼稚園児用の基本的なアイテムからお揃いドレスまで定番大型紙付きで収載。

5

A5判／64頁／NV3815
本体1200円 03340-6
キーホルダーのリカちゃんとワタルくんのすてきなレシピ作り。幼稚園児使用のアイテムも紹介。

6

A5判／64頁／NV3835
本体1200円 03376-7
身近な素材で、かんたんに作れてかわいい洋服をご紹介します。幼稚園児用のサイズもあります。

予告

古館くに子のビスクドール入門（仮）
2003年6月下旬発売予定
A5判／128頁
予定定価2,500円
憧れのビスクドールとセーラフィット、お人形も着せ替えも手作りで楽しく入門書。写真多用で詳細に説明。

7

A5判／64頁／NV3870
本体1200円 03479-8
「おべべあそび」で人気急上昇の「こまあみ」でマフラーや帽子、セーターからコートまで編みおしゃれ。

8

A5判／64頁／NV3909
本体1200円 03532-4
リカちゃんと家族、お友達の服で楽しい手作りごっこ遊びをしましょう。あこがれて仲良しのマリルも大活躍。

9

A5判／64頁／NV3910
本体1200円 03533-6
通学服やスポーツウエア、アルバイトや結婚披露、私服や私服を着せ替え仲良リカちゃんサイズとお揃えサイズ。

10

A5判／64頁／NV3961
本体1200円 03660-5
憧れのおかあさんドレスをお作りでリカちゃんと仲良くプレゼント。簡単～基本型ばかり。手ぬいやミシン自在縫。

11 新刊

A5判／64頁／NV3984
本体1200円 03708-3
パンツ用やセットの服、カジュアルな素材集や既性的な小物で、新鮮な表情のリカちゃんを楽しみましょう。

12 予告
リカちゃん no.12
着せ替えドレス基本と応用
のせえみこ作品
2003年5月発売予定
A5判／62頁
予定定価1,200円
基本型から型を作れるようになりたい方に最適。基本型のも写真中心でくわしく説明します。おしゃれな応用編つきです。

ビスクドール入門（仮）より

わたしのドールブック　ジェニー

1

A5判／64頁／NV3923
本体1200円 03514-3
大好評フェルトドレス、ジェニアンティーク、フォーマルパーティー、アンティークレース等40作収載。

2

A5判／64頁／NV3766
本体1200円 03357-0
ウォーク学園で教材使用のドレスを中心に、編み手ラバリでできるハンドバッグ、実物大型紙つき、作品満載。

3

A5判／64頁／NV3803
本体1200円 03518-4
独自の型紙考案で、ウエストやヒップのサイズの和服の作り方を掲載。着つけ、髪型も紹介します。

4

A5判／64頁／NV3892
本体1200円 03661-3
編み物初心者から上級者まで楽しめる作品がそろっています。ニットの型紙つき、かぎ針・棒針編。

5

A5判／64頁／NV3732
本体1200円 03305-7
憧れの家やおうじょうさまのお部屋をイメージしてここにてもあるもの。ドレスでもつくる基本作品つき。

6

A5判／64頁／NV3749
本体1300円 03341-5
作り方が簡単で、組み合わせ自由、ジェニーちゃんに着せ替えドレスと小物を作ってあげましょう。お知り合、ウェットスーツなども紹介。自分を楽しみましょう。

7

A5判／96頁／NV3750
本体1200円 03312-8
基本的なドレスや楽しいアレンジ、ちょっとしたお出かけ、お知り合、ウェットスーツなども紹介。自分を楽しみましょう。

8

A5判／64頁／NV3805
本体1200円 03296-8
日本ヴォーグ社ビンバンハウスに、新品でも特別会員カードでも安心。多様な応用が可能です。

9

A5判／64頁／NV3831
本体1200円 03367-8
ビクトリア時代の女性に憧れて優雅でエレガントなドレスと小物。型紙つきで、着こなしも紹介。自分で作ってみましょう。

10

A5判／96頁／NV3868
本体1200円 03580-8
ウエディングドレスから、王様の服、騎士、婦人服、ドレスまで、衣装ケースつき、着たい着せたい服、満載。

11

A5判／64頁／NV3868
本体1200円 03521-4
型紙で作ったようにかんたんに「型紙」通りに作るだけで、誰にでもできるやさしい型紙つきの大人気本です。

12

A5判／64頁／NV3871
本体1200円 03604-4
型紙で入手しやすいレースを使い方などを紹介。着せ替えドレスを作りましょう。

13

A5判／32頁／NV3868
本体1400円 03534-2
十二単、着物各種、袴、水干、狩衣、袍、浴衣、甚平、袴、袴、袴

58ページ 36花嫁さんの髪(文金高島田)1

材料 髪と同色のボタンつけ糸(縫)、髪と同色のボール紙、髪と同色のスポンジ、ピン、かんざし(今回の花嫁さんのかんざしセットを使用)、人形、センターパーツなしストレートのロングヘアーのオ(髪かりさえなければOK)

1. 全体を五つのブロックにわける

A.前ガミ　全体のちょうど半分くらいにわける

B、C　左右対称に仕上髪の前後分け

D 後　ピン、カザ、マゲをさすためのしっかりくる

E、カザ　仕上髪の後ろ前分けに髪はあらくくくっておく

2. 前ガミをつくる

①前ガミ用の土台髪をつくる

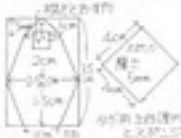
②前ガミ、スポンジ、土台の順に重ねるようにかざね、ピンで固定する

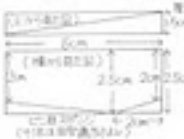
③スポンジで土台が前ガミ全体が丸くなるように土台をつつむ

④二つの前ガミ(A/A)をつくり、ひげなガリクにつくるため、二つ作るとくくる(A、Aは左右にくくっておく)

⑤スポンジなどがはまるように前ガミのつくり二つ作り終わったら土台で固定する

3. タボとピンの土台をつくる





①ボタンの土台を横にあんどんどと固定する(ボンドあまくあんでん)

②ボタンのボンドの土台の下にはさみこみ込みように土台をつつむようにする

③ふかい、土台をいっしょにピンで固定する

④ピン前のスポンジにはなるべくボタンつくる

⑤左右のスポンジを図のようにおく

⑥左右の前ガミとピン前のスポンジをのせる。前髪⑤と、つぎに⑤とともにとめるくくり、そのままピンでとめる

⑦ピン前のゆるいようなため前、耳のつけ根にとめる

⑧④のボタンの土台の中にとめ、⑤へのボタンをつけるための糸を結ぶ(糸はボタンの土台の下に)

ピンの下にかくれる程度のように(※前髪部にもボタンのせるので)

58ページ 36花嫁さんの髪(文金高島田)2

4. タボをつくる

①ボタンにつけるための糸(30cmくらいの糸)を針に通しボタンの土台の下から上へ通しボタンをしっかりくくる

②ボタンの糸をカットしておくおくと、引かりしやすくしておくとタボが安定するので安心できる

5. ピンをつくる

①ピンをカットしてピンの土台髪にさし、ピンをとめる

②ピンがぬけてこないように毛束をつくる

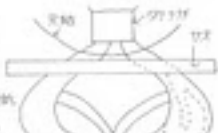
③ピンを折りまげてピンがぬけてこないようにする

6. 櫛をととのえる

①櫛、ゆび、ブラシなどでととのえてしっかりとくくる

②櫛にツヤをとりつけツヤがはみ出ないようにする。毛束にツヤがはみ出ないようにする

③ツヤをカットし毛束に差しこんだつけるためのツヤを作る



7. マゲをつくる

①図のようなゴムのスポンジをつくる
5×5cm 表マゲ用
3×3cm 後マゲ用

②マゲと結ぶ毛束を横にカットする

③横におかれた髪をまとめ、ゴムバンドをつけておくにかぎ

④マゲに4等分ほどの折り目をつけ毛束は2cmおくくっておく結び目にはあらくくりつけておく

⑤前マゲ用のスポンジと2つに折りまげ髪にとり結び目をはさみ込む

⑥スポンジの左右とまるく折りこむ

⑦結び目あたりにしっかり結ぶ

⑧マゲの表面がぴったりとのびるようにととのえる

⑨後マゲ用のスポンジにとめ込み後マゲをつくり、毛束と結んだ部分をかんざしについては60ページ参照

作品を作るときには自分なりのイメージを大切にしましょう。自分が満足することが一番大事。「～のようにしたい」そう思ったら少しでも近づくように工夫する。夢のある、楽しい遊びですよね。イメージは自分の好きなものからとってね。人形玉造、時代劇、美人画、漫画、ポスター、日本人形などの伝統的なものから今流の千人針のように変のないものでもいいですよね。私達は「今度は～のイメージでいこうね」と決めて髪と着物は、別々に作ります。着った髪型が同じだから、なんとなく合っちゃうんですよ。

髪を結う

＊日本髪は特注？

これはかつらではなく、ジェニー達の自毛で結っているんです。TOTOCOの型紙エイティーンを見て頂が「このような日本髪が結えるかもしれない」と遊び始めたのが最初なんですよ。それまで着物は、成人式、結婚式（大学とかの）位に、軽いアップか、短めの髪のままにリボンを付けたりして着せていたんです。とても可愛らしくて、それはそれのことはあまり考えなかったんですよ。でも最初に結った子の印象が思ってた以上だったんで二人でどっぷりはまってしまったんです。エイティージェニーは頭が小さくて、ちょっと大きめに結った日本髪がよく似合います。リナちゃんも同じでね。ジェニーちゃんの頭の大きさだともっと大きいかなと思いますけど、手セ（お休みのことね）来てくればバランスがとれると思います。ティセラちゃんみたいに膨大くないの長髪で、センターパート真七三の子なら結えると思いますよ。

＊かんざしは手作りなんですよ

作り方の中で説明を入れることが出来なかったんですがかんざしの事を少しお話ししますね。桜咲さんの一つ一つのかんざしは、人形材料店に売っているセットものです。前後に下がったビラは、ねじったチェーンをカットして先に赤いビーズをつけUピンに数本ずつ通したものです。桜咲リナの前ビラも同じ作り方です。同封した先が豪華です。美風ジェニーのビラは人形用のビラを短く切って本ビーズを付けました。瀬戸さんのいちまめ、ビラまめ、桜咲しはアクセサリーパーツとビーズを組み合わせて作りました。御使用したつまみのかんざしは、人形用のものを、一度バラバラにして、組み直したものです。大阪とまったく同じという訳にはいきませんが参考程度は出ているでしょ。つまみ細工は人形材料店でも手に入れにくく、人形用のものを注意深く探してみましょう。思わぬ拾い物もありますよ。

＊髪をしっかり結うコツ

◎髪を結う時はまず最初に毛先をどこに持ってくるかを考えます。前側でも1つずつしっかり結んでくり、ピンで固定するときれいに出来ます。この日本髪も平はスポンジなので潰れたり、ぶつけたりしても問題ないんですが、引っ張けると毛が抜けてきてしまうので、少し気を使います。ピンは髪が「乱れやすいので、糸をかけてありますが、この糸は絹糸より前糸の方が自立たなくていいと思います。ね人形は様なとでしっかり固定しておくと結いやすいと思います。

◎髪よりも前にピンの手元部を出したいので前髪を支えにします。最初にピンで固定する位置で出来上がりが変らしい感じになったり、華やかな感じになったりします。自毛を結っている感じとか、かつらをかぶっている感じとか、いろいろ試していると楽しいんですよ。前毛部分に打つピンはどこでも良いのですが、後の髪くにピンを打つ時は気をつけないと、ピンを抜いた時に、かすかに跡が残ります。打のイヤリング穴の近くにしておくと目立たずにすみます。最悪でもイヤリングで隠すことができます。

◎ジェニーちゃん達は地肌の手元部が狭いので、タボが貧弱になってしまいます。それでピンの位置を決めるために使った前髪をタボの方へ持ってくることにより、ピンとタボの間に不自然なすき間が出来ないようにします。前髪はあっちへやったり、こっちへやったりいろいろやってみましたが、今はこのやり方が一番気に入っています。

＊イメージが大切

◎子供の頃から日本髪やかんざしが大好きで、ジェニーちゃん達で遊ぶ時にも、かんざしは出来るだけたくさんつけてあげちゃいます。日本髪は少し大きめに結う方がいろいろかんざしが使えて楽しいと思います。前髪とタボにはボール紙の土台が入れてありますが、軽みで大きさを変えても良いと思います。黒いスポンジは東急ハンズでみつけましたが、平たいものを切りたんで使用することで、その弾力性を利用しています。

◎前回から出ている「日本の美知」という本を待ってるんですが、これは日本髪を時代をおってカラー写真で紹介している美しい本です。言った所の価格で¥9000でした。この本の高度な技術を、そのままジェニーちゃんでやることは出来ないけれど、写真を見ているだけでうれしくなってしまうような本です。

◎美しい絵や写真の映像を見て、「あんなこともやりたいな―こんなこともやりたいな…」と、どんどん夢をふくらませている時が、一番しあわせな時間かもしれません。

レイフージェニーのフレンドドールの中の1人。
TOTOCO一連収集先を探うジェニーのお話。（□ページ参照）
エイティーンジェニー―ジェニー（17歳）の18歳をイメージした人形。
人気統一形容人気服ジェニーショップのこと。ジェニーショップは現在営業していません。
ビラービラかんざしのこと。

♥ジュニアが元気

着せ替えの服を作ってみたい。自ててほしい。本を見ながらの作業でも、友達に自慢できるから、作る楽しみ。(千葉 真野朋)

小学3年のわたしは、ようちえんの時にかってもらったリカちゃんから卒業かと入れかえざるをえないまま、うばはジェニーちゃんをいれてお人形さん。洋服はおかあさんがつくってくれたりなけど、本を見てるとわたしもつくりたくなっています。こんど、おかあさんにあのとおしかたからおしえてもらって、フェルトでジェニーのようふくをつくってみたいです。ジェニーの本、私のほくでは出ると売ってないので、見つけたときは、おかあさんとわたし、よろこんでいます。(埼玉 白鳥さん(9歳 愛知県)

友だちといっしょに洋服作りをしようと思ったのに、さようなが1学期すぎて、私は引っこすことにしました。引かっこんで0Kしてくれたのは、ジェニーちゃんが子どもから大人まで楽しめる人形だからじゃないでしょうか。(松本 あおさん(9歳 静岡県)

ついこの前まで私のジェニー化チェルシーは、パジャマすがたでほったらかしでした。でも4年生の時クリかけのジェニーのコートをあげた方がいいなと思いふるい作り始めました。するとおもしろくてすっかりはまってしまって、その後はジェニー化チェルシーとおふるに引いて、いっしょになりました。コートは大せいこう。今はワンピースを作ってます。ジェニー化チェルシーは私の大事な友達でもあり家族でもあると思います。(有働 未さん(11歳 大阪府)

ジェニーと出会ってもう1年。最初はほとうにしんぴん作る事ができなかったけど、今ではミシンを使いなんでも作れるようになりました。ジェニーに関しては、ずっと本気をしてきた甲斐、周の友人たちよりもよくです。知り合いのフリーマーケットにも出したりしてがんばってます。こんど将来をはたいてアヤちゃんたちを見うつろうです。(Jenny Love Love♡ 埼玉子さん(2歳 福岡県)

私にでも作れるドレスがいっぱいで、うれしいです。フェルトの服がとてもうれしいです。もっとすごいドレスを作りたいと思います。(杉浦 美幸さん(5歳 東京都)

No.2さの男の子じみさんの意見はもっともだと思います。1/12サイズのジェニーがあれば、ドールハウスの家具をつくることさえの参考にもなるし、できたハウスにいれてかざることもできるので。(リジェニー、たしてほしいです。小西 有さん(13歳 大阪府)

お人形の思い出というところを読んでいて、ほっとしました。私は、ジェニー、フレンドドール、リカちゃん男の子、10体以上の人形を持っています。かなさんいるなと思いで、ジェニーと遊んでいるんだなあと思いました。私は、こんなに沢山のお人形にかこまれて幸せです。貧しかなくて、今でも欲しくてもいろんな理由で買ってもらえない欲えない人が、いっぱいいると思います。私はまだ、あれもこれも欲しい……なんて思っていましたが、考え方がかわりました。周いお金を出して、新しいものと思うよりも、今持っているものを大切にする方が、すっと素晴らしいことだと思ったからです。(石下 舞さん(13歳 山梨県)

♥新入のファンです。

フリルやレースいっぱいの安のこのお洋服が大好き。でも自分で縫うことはあまりにお金がかかるうえ、デザインによってはちょっと無理はあきらめものもあります。"そうだ！　ジェニーに着せてあげたらいいんだ。そう気付いたのは、つい最近——。新米のジェニーファンですが夢だけは人一倍です。がんばって、ジェニーにかわいいお洋服をつくってあげたいと思ってます。あの、そこで、お裁縫の道具(ついやすいもの、おススメのもの等)のくわしい解説のあるとよいな——と思っているのですが。新井久美子さん(20歳 埼玉県)

私は去年から今年の3月にかけて大人をわすかしい、人形をしていました。東京目をめざして学校に行ったのですが、自分のためだ3年半で夢は当無職。しかし、何もしないでいるというのはよくないので、前のリハビリのため、ジェニーの服を作っています。この本を見た時、"私にはむずかしいかも"と正直思いました。本当にかわいくてぎっ(ぃ)たところが気に入り、即購入しました。うまく出来るかわからないけど、私のかわいい人形たちのために、そして自分のためにがんばってみます。そしてまた、来年学校にもう一度行きたいです。ちなみに家には昨の人形と赤わせて、リカちゃん(まき姫)2体、バービー、まゆみちゃん、フローラ(バービー)、ジェニー(シンデレラ)以上の6体です。これも本当に欲しいですが、変装もあります。(安田 美幸さん(3歳 京都府)

真っ先に目めている友人から発売されたばかりのこの本をプレゼントされました。ジェニーファッションクラブNo.1を持っているのですが、以前のものよりも格段レベルアップしていてびっくりです。特にスーツやコートがよく出来ていて本当に"子供のおもちゃ"ではないですね。私は洋裁をするのですが、ジェニー用の型紙も販売から作られることを知り嬉しくなりました。子供の頃リカちゃん、を持っていましたが、"ジェニー…は持っていないので一体欲しいと思っていたところ、この本の表紙のジュリアナ、がすごく気に入ってしまい、発売されたらぜひ購入したいと思います。(新川 百合 美さん(2歳 埼玉県)

何気なく活版すてにした一冊、ページをめくっていくうちに、入りにワクワクする様な気持ちでこみあげて思のすき間無い、主人に白い目で見られつつ、仕事までページをめくって止まらずにニヤニヤしながらうれしい気持にひたっています。子供の頃には遊ってもらうことができさまなんでしたが、今なら…とさっそくおもちゃ屋さんへ…。ついにジェニーを自分のものにした、子供の頃できなかった「お人形の洋服を着せかえたり髪を編んだりして遊ぶ」という夢を実現させるために、(一年後、子供部屋はジェニー部屋になっているかも…。ごめんね、ユリちゃん。)(福岡県 K.さん(34歳 静岡県)

♥昔、よく遊んだ…。

私はほとんど、リカちゃん人形2つとくるりちゃん人形を持っていました。でもいつのまにか、すてでしまったり、でも家には持っています。最近また人形をみる楽しさんだん楽しくなってきて、先日やっとジェニーの足でものマリーンを手に入れました。欲しい服を買いたし、家にもって帰るまでどんなにうれしかったか…。家についてあけてからも感動をあらせたウクフをはかしたり…。小さい頃にもどってしまいました。今はちゃんとケースに入れて大切な物に飾っています。ジェニーやティモテ、メリーフも買うかもしれません。(川尻 美和さん(25歳 大阪府)

小さい頃、母が洋裁をしたので、いらない布をもらい人形の服を作ったものでした。あの頃にこういう本があったら、どんなに楽しく自分のまでできたろう…と思います。大阪に住むおじさん、おばさんに人形や服、小物を買ってもらい、おそんでたんだ子と思い出します。人形などは自分が大人になり、近くの子どもたちにおさがりでわけてあげてしまい、自分に子どもができ、また1から人形を買って親子で楽しんでます。子どもの頃買ってもらったリカちゃん人形などとっておけばよかったと今になり思います。自分の子供に"リカ"と名づけました。(白子 春さん(2歳 福岡県)

私は子供の頃、家が貧かでなかったので、家業を手伝い、1日10円のアルバイトでコツコツためリカちゃん人形(人形はバットちゃん)をまに入れました。小学校2年の冬、母からはざめや誕りをもらってはいたが、ほとんどの物、クツを作ってました。2方の母となり、娘へおけて(やいけど)、人形を着いるをみて、今はやっています。上のお兄ちゃんの結婚式のパーへ出掛し、好きだったのにはおどろきました。今は"ジェニー…は、娘より下である4才の孫子のおさに入り、毎日、こっそり着替えしています。(松本 ゆさん(3歳 静岡県)

子供の頃　大好きだった　人形あそび。こんな洋服があったらいいなあと思いながらもハンカチをくるりと巻きつけて　ドレスのかわりにしていました。この本に出会って一番だったドレスを作ってみるつもりです。(佐藤 彩子さん(3歳 埼玉県)

幼ない頃から人形大好きで、リカちゃんいすみちゃん、くるみちゃんおたるくん、バービー、ジェニーなんなどはとんどもっていたのに大きくなるにつれ、興味の子達におけてしまい、今、大切にしておけば…とつくづく思っています。それも、この年になって娘2人の(11才と13才)お人形を共に行きプリンセスにひとめぼれしてからと言うもの人形に狂いへたな服を作り、おもちゃ箱にいます(3才です。この本をもっと前に出会っていたら…くやしいです。でもこれからもどんどん楽しんでいきます。(佐藤 つみさん(3歳 愛知県)

娘の誕生日のケーキ用にかったのをきっかけに、すっかりとりこになってしまいました。もともと裁縫が好きで、子どもの頃、バービーの服とかを自分で作ったりもしていました。(とても人にお見せできるものではなかったけれど…)今は、まだ下の男の子(1才8ヶ月目)で、思うような時間がとれませんが、手縫いで、洋服の楽しみになっています。(田中 綾子さん(3歳 神奈川県)

小学校のころ、よく家にある箱の紙でリカちゃんの服を自分で作っていました。型紙などなので短時間でさっこつくるのですが、自分の作ったものをのことでも楽しいです。大人になって、この本でつくってみてはっこう時間がかかるのでおどろいてます。(子供・洋裁は苦いではないので、上手になるようにがんばります)(石井 久子さん(2歳 大阪府)

♥孫に、嫁にたのまれて…

孫にたのまれて、リカちゃん人形のお洋服を作りました。サイズを少し大きくして——、ところが、さっぱり私がとうこになってしまいジェニー(27cm)を購入。たくさん(多くの服で)手作りしています。楽しみです。スマートなジェニーはうらやましいです。写真に一枚手つ渡します。(谷口 由代子さん(3歳 兵庫県)

孫にジェニーちゃんの服を作ってと、頼まれ、作り始めたのですが、ファッションクラブ4冊を買め、送ってくれました。私も裁縫も手芸も好きなので、3、4の作ったでしょうか、色が好きなので、のめりこんでしまいました。ジェニー手作りドレス教室を読め、2、3、2)ページ作りました。2)ページのオレンジの作り方、初めての人に少しむつかしいと思う。ところエシ、袖のエクエシについて参考にはそのままにして先に手縫にて着にしてつけて袖をつけ、裾下、裾を縫うと来ます。三人の女孫(5才、3才、1才)からメロメロに喜ばれています。おばあちゃんステキって。(佐藤 スミ子さん(3歳 仙台市)

6才の孫のジェニーちゃんのドレスを作って上げています。着物なら余く

■読者デザイナーから／リボンで着物

着物デザイン・撮影・指導・イラスト／村元京美子さん（高森様）　作り方・型紙／98ページ

細長いリボンをチョンチョンと切って、
気軽に作れる着物を考えてみました。
帯幅を考えると、リボンは7cm幅に限定されますが、
少し細いものは細い代を縫くすれば使えますし、
幅をはぎ合わせるデザインもいいと思います。
Aは普通の木綿を7cm幅に切って作ったゆかたです。
　木綿は色柄が沢山あるし安いので、練習用にぴったりです。
Bは化粧品店で売っている梱包用のリボンで着物を、
　普通の絵プリントを縫く切って長じゅばんを作りました。
Cはオーガンジー系シワ加工のラッピング用リボン
　（5.5cm幅 ¥350／m）に薄手の接着芯を貼ったもの。
Dはラッピング用リボン（5.5cm幅 ¥300／m）に、
　仕立ててからアクリル絵の具で模入れしました。
　絵が好みたいでしょ（笑）。帯もリボンです。
あと、左右の色を変えたり、色々楽しめると思います。
Eのフエルトの手作りぞうりは、意外いも自画自賛。
　鼻緒は入間に合せるように取付けます。
　みやつくちから指が入ります。
　4コールのゴムテープを鼻ひもに使用すると便利です。
Fは初ジェニー記をもとに作ったゆかたで、
この夏の暑中見舞いカードを作りました。
A～Eはそれぞれ旬の季節に、
家中の電気スタンド等をかき集めて撮影しました。
ではではー。村元♥

■読者から

↑結婚のバザーでジェニー記と出会い、とても感動し、楽しく明るくファンになりました。綾野知美子さん（21歳　愛知県）

▲天狗のハンカチで作った長り着です。紐の結び目をふさため保着芯を使いました。右ともハンカチ。帯はリボンの取合わせ帯にしました。松戸亜希子さん（愛知県）

↑着物のあまり布がありましたのでジェニー記を見ながら作りました。ちょっとボケていますけどー。小林春江さん（神江県）

♦"アベルのワードローブ"の服を参考にした服で、背景は私の住む埼玉県の建物です。坂本恵里子さん(20歳 兵庫県)

♦私も少女は天才ジェニーのゆかたを着ました。やっぱり読者ページがあるとうれしいですね。西野由美子さん(東京都)

♦髪は小学校・金賞科で習った和装髪の由・エースカラーで染めました。女心の美容院名から。天地紀子さん(神奈川県)

♦夏の午の天使さん、ピンク系の柄ばかりなので、緑系のバサーに出演しました。山下由美さん(32歳 広島県)

♦参加になれることが出来、友達、家族が楽しくなりました。写真はすてカールエクセリーナ。渡辺かよ子さん(35歳 茨城県)

♦TVアニメ「天使のエスカフローネ」の主人公の衣装。モデルはシーナ。衣装にシャーデーを入れて。松島香織さん(埼玉県)

♦夏の終わりに着たマリーンとジェニーという設定。バックはうすき紙、裏側に張り替えました。小川美穂さん(20歳)

♦ボロボロの服だった綿白フローラに、かつらコーナーでみつけた髪を植え、カールのお集でーマ。天地紀子さん(神奈川県)

♦ジュリアナに天使の羽を着せ、花を置いたら、まるで"天使"。よくにあう！天野史子さん(神奈川県 1歳)

■タカラオリジナル新紹介商品　お人形に関するお問い合わせはタカラへ。ここにご紹介する商品は'97-2月現在のものです。

スーパーアクションジェニー　スーパーモデル6点　'96・12発売　各¥2,500

スーパーアクションジェニー　スーパーモデルクラブ6点　'97・2発売　各¥2,500

ジェニーとその友達人形は、株タカラ発売の着せかえ人形（ファッションドール）です。全国の玩具店・玩具売場で販売されています。ドレスをはじめ、髪の色・質・形・目と瞳の色、肌の色、ボディライン、その他の仕様にたくさんのバリエーションがあります。着せかえドレス・小物・家具・ハウスなど、関連商品も多数あります。一部定番商品を除いて製造期間は短く、再生産しないのが原則です。本紙に登場したお人形にはすでに製造されていないものもたくさんありますが、現在販売されている商品もたくさんあります。

カレンダーガール

コーディネートジェニー10点　'97・4月中旬発売予定

コーディネートジェニー10点　'97・4月中旬発売予定　各¥2,500

INTRODUCTION4商品情報❶❖タカラ発

このページのお人形に関するお問い合わせは㈱タカラへ。

コーディネートジェニー

■今後の商品予定(準備中)

ジェニーコーディネートドレス5点
6月中旬発売予定　各¥800

ジェニースイムコレクション5点
5月中旬発売予定　各¥850

ジェニーパリモードコレクション
'97-6月中旬発売予定　各¥2,300

スーパーアクションジェニーチアリーダー
6月中旬発売予定　各¥2,300

ジェニープリンセス
6月中旬発売予定　¥2,200

ジェニースターライト
6月中旬発売予定　¥2,200

ジェニーアイドル
6月中旬発売予定　¥2,200

■タカラオリジナル継続紹介商品

カレンダーガールジェニー　'98発売 各¥2,500 ()内は発売月(すでに製造されていません)

スーパーロングヘアティモテ

スーパーアクションジェニー　'98-10発売 各¥2,300(すでに製造されていません)

フレンドドールスペシャル　'98-10発売

HBGIインターネットのホームページを開設しました。
http://mail.ec.infoweb.or.jp/TAKARA-BAKO/

ジェニー&フレンド きもの '95-11発売 各¥2,900(すでに製造されていません)

ジェニードレス きもの

ジェニー&フレンド 各¥2,980 '95-11発売

ジェニードレス きもの

A・B '97-3～ C '94-2～

Aランジェリー Bナイティー Cプライベート 各¥880

ランジェリーエレガンス '00-7発売 各¥1,980

シューズコレクション '92-3発売 ¥1,000

おしゃれペンセット '96-2発売¥850

ワードローブ '95-7発売¥1,500

ベッド '95-7発売¥1,500

■TOTOCOオリジナル新商品紹介

このページの商品のお問い合わせはTOTOCO(トトコ) ☎03-3851-6603 詳しくは下の欄をごらんください。

黒髪ストレート「アヤ」 '07-4発売予定 予価¥8,000

茶髪ミドル「ルイーズ」 '07-6発売予定 予価¥7,000

通信販売のお知らせ

必ず在庫を確認の上、ハガキかFAXで
数量・お名前・郵便番号・ご住所
・お電話番号・FAX番号を書いてお送りください。

TOTOCO
受付時間／AM12：00～PM7：00
定休日／毎週金曜日と第2土・日曜日
最寄り駅／JR総武線各停秋葉原西口下車5分
〒111東京都台東区浅草橋5-9-4
☎03-3851-6603
FAX03-3851-6604
掲載された商品の色や柄・デザイン等は
素材仕様とは異なるものもございますので
ご了承ください。

赤茶髪ミドルカール「アベル」 '07-6発売予定 予価¥7,000

白髪ミドル「エクセリーナ」 '07-5発売予定 予価¥8,000

赤茶髪ミドル「エリカ」 '07-5発売予定 予価¥8,000

■TOTOCO商品紹介

着替え子企画　各¥15,000

たためるとってもミニ企画 カゴ入り　各¥12,000

TOTOCOオリジナル

レオタードドール各¥3,000　　ギャルソン

タカラ　　リカちゃんキャッスルオリジナル衣装「ジェニー」　各¥3,300

■ノアドロームオリジナル新商品

◀エクセローナ/ノアドロームオリジナル
No.xxxx
¥3,000

◀エクセローナ/ノアドロームオリジナル
No.xxxx
¥2,000

◀シスター(ドレスのみ)
No.xxxx ¥4,000

◀メイド(ドレスのみ)
No.xxxx ¥4,000

◀マシュトン(ドレスのみ)
No.xxxx ¥4,000

アイドル(ドレスのみ)
ピンク×白　黒×白
No.xxxx 各¥4,000

▶ボタンセット
No.0001
¥2,000

通信販売のお知らせ

このページの商品を通信販売いたします。
商品ご希望のお客様は、ハガキまたはFAXに
①商品番号　②品名(色)　③点数　④単価
⑤お名前　⑥電話番号　⑦ご住所
を記入の上、下記へお送りください。
手続きの方法をご連絡いたします。

申し込み見本

品番	品名(色)	点数	単価
氏名		〒	
住所			

このページの商品のお問い合わせ・ご注文は
ノアドローム☎03-3313-0252又は
原宿キディランド☎03-3409-3401(3F)へ。
●掲載された商品の色・柄・デザイン等は、
変更することもありますのでご了承ください。

■原宿キディランドオリジナル新商品

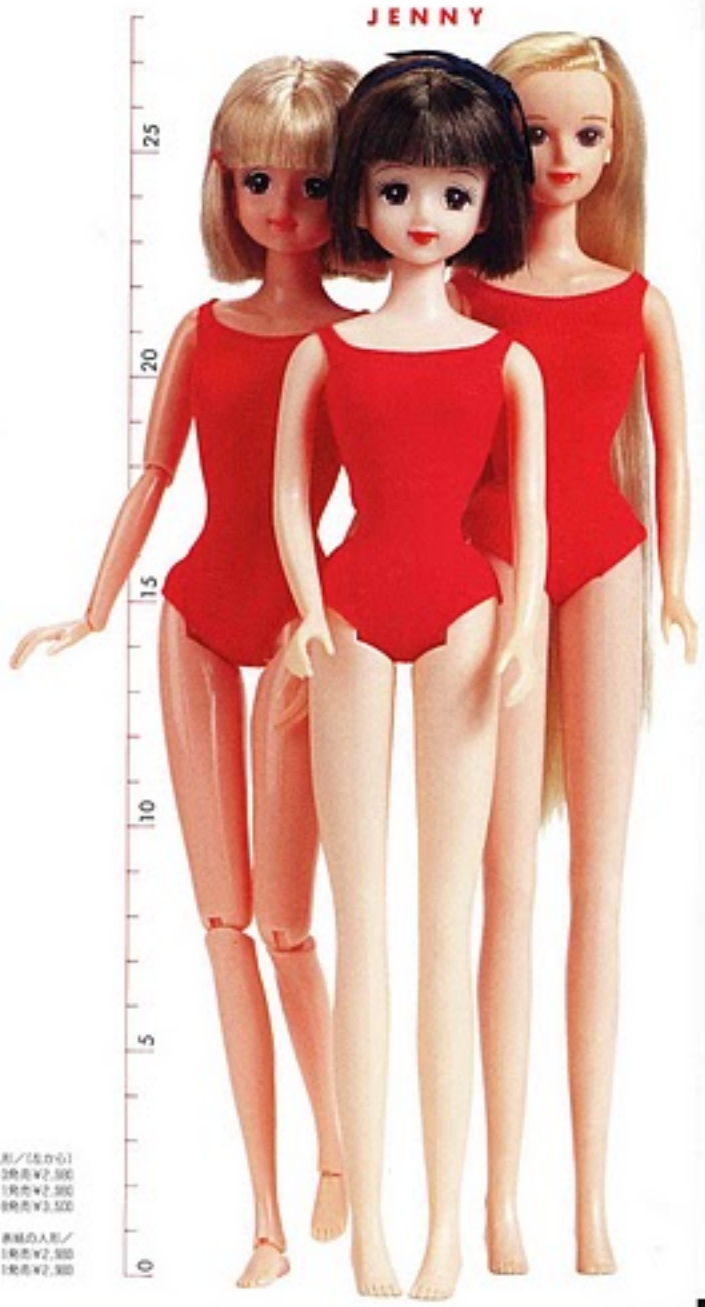
◀アンベル/原宿キディランドオリジナル
No.xxxx ¥4,xxxx

◀エリー(2体)
原宿キディランドオリジナル
No.xxxx ¥4,xxxx

●通販会員募集のお知らせ

ノアドロームは独自の通販会員を募集しています。内容は、完成品ドレス・手作りドレスのための材料(ボタン・バックル・型紙)の販売です。まずカタログ(500円を¥1,300で買っていただき、そのカタログからオーダーしていただきます。3ヶ月に1回発行、1年を終了、メニューは変わります。お申し込みは下記へ。

●NOIX DE ROME(ノアドローム)
営業時間/PM1：00~PM7：00
定休日/なし(年中無休なので安全のため☎を)
最寄り駅/地下鉄丸ノ内線　新宿四谷駅下車(2分
　JR千駄ヶ谷駅南口バス(五反田営業所・
　渋谷行き)　松の木下車1分
所在地/〒160　東京都新宿区松の木3-20-14
☎　03-3313-0252(FAX)



右の人形／（左から）
スーパーアクションジェニー1906-12発売¥2,500
着物ジェニー1906-11発売¥2,500
エリーズクラブサーカスリナ1880-8発売¥3,500

着替の人形／
左：着物アリーン　1906-11発売¥2,500
右：着物ジェニー　1906-11発売¥2,500

ISBN4-529-03176-4
C5077 ¥1100E
9784529031769
1925077011003

わたしのドールブック
ジェニーno.3
ゆかたと着物
加藤和代・加藤幸子作品

第1刷／1998年9月15日
第7刷／2003年3月1日
発行人／瀬戸信昭　編集人／萩原善之
発行所／株式会社日本ヴォーグ社
〒162-8705　東京都新宿区市谷本村町3-23
販売部03-5261-5081
編集部03-5261-5083
振替／00170-4-9877　NV5001

実物大・切って使える
巻末型紙つき。
この1組の型紙を
フル活用して、
かんたんなゆかたから
花嫁さんの大振り袖まで、
たくさんの美しい着物姿を
手作りで楽しみましょう。
基本は2種、裏つきと裏なしです。
「着せ替えを深く遊べるのは、
大人になってからに違いない。」
…と思いなす、
奥の深い世界。

ジェニーキャラクター©TAKARA CO., LTD.
© NIHON VOGUE-SYA 1998 Printed in Japan
印刷／大日本印刷株式会社